消 防 年 報

－ 令和６年版 －

佐倉市八街市酒々井町消防組合

は　し　が　き

この年報は、令和６年４月１日現在の佐倉市、八街市、酒々井町における消防現況及び令和５年度中の消防業務に関する諸般の事項について収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実に資するとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

令和６年６月

佐倉市八街市酒々井町消防組合

目　　次

ひと目でわかる消防組合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
消防組合の位置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
消防組合の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
消防組合の組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
消防本部・消防署の事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
消防庁舎の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

総　務　編
◇構成市町の面積・人口・世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
◇現有消防力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
◇消防予算（歳入・令和６年度構成市町別分担金・歳出）・・・・ 22
◇消防職員の定員及び実員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
◇消防吏員の勤続年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
◇消防職員の配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
◇消防吏員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

通 信 指 令 編
◇消防通信概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
◇ちば消防共同指令センターシステム構成図・・・・・・・・・・・・・ 30
◇消防組合システム構成機器一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
◇無線電話施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
◇通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
◇月別区分別１１９番受信状況（切断統計）・・・・・・・・・・・・ 35
◇指令統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
◇月別区分別火災指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
◇月別区分別救急指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
◇月別区分別救助指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
◇月別区分別その他指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
◇覚知種別統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
◇月別区分別災害通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
◇特殊通報の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
◇口頭指導実施件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

予　防　編
◇防火対象物数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
◇中高層建築物数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
◇用途別中高層建築物数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
◇建築関係事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
◇危険物施設数の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
◇危険物施設事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
◇防火対象物立入検査執行状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
◇危険物施設立入検査執行状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
◇各種届出受理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 51

火　　災　　編

◇火災の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
◇火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57
◇曜日別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
◇覚知別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
◇時間帯別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
◇火災による死傷者の発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
◇火災による死傷者の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・ 59
◇出火率（人口１万人当たりの出火件数）(過去５年間)・・・・・ 59
◇建物火災用途別発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
◇出火原因別発生件数（火災種別・月別全火災）・・・・・・・・・ 61
◇出火原因別発生件数（月別建物火災）・・・・・・・・・・・・・ 62
◇構成市町別火災の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・ 63
◇り災状況の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 64
◇出火原因別発生件数の推移（全火災：過去５年間）・・・・・・・ 65
◇出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去５年間）・・・・・ 66
◇火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況・・・・・・・・・・・ 67

警　　防　　編

◇災害出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 71
◇災害種別出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72
◇消防本部・消防署車両保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73
◇消防本部・消防署車両配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
◇災害出動計画表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
◇消火活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
◇救助活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
◇構成市町別救助活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
◇事故種別救助出動人員及び活動人員・・・・・・・・・・・・・・・ 79
◇事故種別救助出動車両及び活動車両・・・・・・・・・・・・・・・ 79
◇救助活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80
◇救助資機（器）材の保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
◇消防応援協定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 82

救　　急　　編

◇救急活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
◇構成市町別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
◇月別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
◇署所別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
◇曜日別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・ 89
◇時間帯別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
◇医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員・・・・・・・・・・・ 91
◇覚知別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 91
◇収容所要時間別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
◇年齢区分別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 93
◇傷病程度別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94
◇救急隊員が行った応急処置等の状況・・・・・・・・・・・・・・・ 95
◇救急活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96

◇事故種別ドクターヘリ連携活動状況・・・・・・・・・・・・・・・ 97
◇救命講習等実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 98
◇救命講習等の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 98

消防音楽隊編

◇音楽隊員所属・階級別表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101
◇音楽隊の編成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101
◇音楽隊出演及び練習状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101
◇音楽隊出演行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101

消　防　団　編

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）
◇消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・105
◇所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・105
◇消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・105
◇消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・106
◇消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・106
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・・・107
◇消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・109
八街市消防団関係（資料提供：八街市）
◇消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110
◇所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110
◇消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・111
◇消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・111
◇消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・111
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・・・112
◇消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・113
酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）
◇消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
◇所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
◇消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
◇消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115
◇消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・・・116
◇消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・117

ひと目でわかる消防組合

佐倉市八街市酒々井町消防組合

令和6年4月1日現在(災害の状況及び119番受信状況は令和5年中)

組合の概況

構成市町・面積

佐倉市	103.69	km²
八街市	74.94	km²
酒々井町	19.01	km²
計	197.64	km²

人口

佐倉市	169,930	人
八街市	66,750	人
酒々井町	20,106	人
計	256,786	人

世帯数

佐倉市	80,035	世帯
八街市	32,942	世帯
酒々井町	9,947	世帯
計	122,924	世帯

当年度予算

5,213,898 千円

組織・施設

本部・署所

消防本部	1（7課）
消防署	4
出張所	5

消防吏員

定員	415	名
実員	406	名

消防団員数

佐倉市	691	人
八街市	321	人
酒々井町	139	人
計	1,151	人

組合議会

議員数	12	名
定例会 年	3	回

車両・水利（非常用車両含む）

ポンプ車等

ポンプ車	20	台
はしご車	2	台
化学車	2	台
救助工作車	2	台
指揮車	6	台

特殊車等

災害対応多目的車	1	台
支援車	1	台
小型動力ポンプ付水槽車	1	台
空気充填車	1	台
電源照明車	1	台
津波・大規模風水害対策車	1	台

救急車

高規格救急車 13 台

消防水利

佐倉市	2,601	基
八街市	1,770	基
酒々井町	509	基
計	4,880	基

災害の状況

火災件数

佐倉市	64	件
八街市	34	件
酒々井町	11	件
計	109	件

出火原因

1位	放火（疑い含む）	25	件
2位	たき火	22	件
3位	電気機器	8	件

救急件数

佐倉市	10,548	件
八街市	4,465	件
酒々井町	1,177	件
計	16,190	件

救助件数

佐倉市	122	件
八街市	58	件
酒々井町	18	件
計	198	件

通信・予防・広報

119番受信状況

災害受信	15,463	件
その他受信	5,058	件
(災害以外の通報を示す)		
計	20,521	件

防火対象物数

佐倉市	3,026	棟
八街市	1,647	棟
酒々井町	564	棟
計	5,237	棟

危険物施設数

佐倉市	220	施設
八街市	149	施設
酒々井町	51	施設
計	420	施設

消防音楽隊

隊員数	26	人
出演回数	7	回

（令和5年度）

消防組合の位置

佐倉市八街市酒々井町消防組合は、千葉県の北部に位置し、印旛沼を始めとして豊かな自然に囲まれ、県都千葉市に12㎞、また首都東京に50㎞の位置にある。

管内の中央部をJR東日本総武本線が縦走し、同成田線、京成電鉄本線、国道51号線及び東関東自動車道が横断している。

消防組合の沿革

昭和46．9．6	千葉県指令2001号をもって「佐倉市・酒々井町・八街町」の1市2町による消防組合が千葉県知事より設立許可される。
昭和47．4．1	佐倉市外二町消防組合が発足し、組織を消防本部、消防署、消防署志津分遣所、消防署八街分署とする。 消防職員定数113名（消防吏員110名、その他の職員3名　計113名）及び消防ポンプ自動車4台、水槽付消防ポンプ自動車1台、化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車4台配置 八街町役場内に救急自動車1台及び職員7名を配置し、救急業務開始 消防団は、佐倉市消防団（定員812名）のみ加入
昭和47.12．1	八街分署を開設し、消防吏員19名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和48．6．1	酒々井町役場内に職員7名及び救急自動車1台を配置し、救急業務開始
昭和48．6.26	千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車1台の寄贈を受け消防署に配置
昭和49．1.23	井野出張所を開設し、消防吏員8名及び水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和49．4．1	消防職員定数改正　消防吏員120名、その他の職員3名　計123名
昭和49．8．1	酒々井分署を開設し、消防吏員15名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和49．8．7	はしご付消防ポンプ自動車（30m級）1台を消防署に配置
昭和49.10.10	消防本部に救急指令装置Ｂ型を導入し、通信網の整備と業務の円滑化を図る
昭和49.10.17	消防本部、消防署庁舎の竣工に伴い、佐倉市角来1730番地に移転
昭和50．5.19	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、酒々井分署に配置
昭和50．7.12	救援車１台を消防署に配置
昭和50.10.29	はしご付消防ポンプ自動車（18m級）1台を志津分遣所に配置
昭和50.12．6	消防ポンプ自動車１台を八街分署に配置
昭和51．3．5	水槽付消防ポンプ自動車1台を志津分遣所に配置
昭和52．4．1	消防職員定数改正　消防吏員138名、その他の職員3名　計141名
昭和52.12．2	八街南部出張所を開設し、消防吏員10名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和53．4．1	消防職員定数改正　消防吏員148名、その他の職員3名　計151名
昭和54．2.25	神門出張所を開設し、消防吏員10名及び化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和54．4．1	消防職員定数改正　消防吏員161名、その他の職員3名　計164名
昭和56．1.20	神門出張所に訓練塔を設置
昭和56．4．1	消防職員定数改正　消防吏員173名、その他の職員3名　計176名
昭和56．8.16	消防職員定数改正　消防吏員173名、その他の職員6名　計179名
昭和56.10.31	日本防火協会より佐倉市外二町防火協会へ広報車１台の寄贈を受ける。
昭和57．4．1	消防職員定数改正　消防吏員196名、その他の職員6名　計202名
昭和57.12.27	現場指揮統制車1台を消防本部に配置
昭和58．3.28	先行車１台を神門出張所に配置
昭和58．4．1	消防職員定数改正　消防吏員212名、その他の職員6名　計218名
昭和58.12.10	無線電話車１台を消防本部に配置

昭和58.12.22	志津分署を開設し、消防吏員23名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置 これに伴い井野出張所を廃止し、志津分遣所を志津南出張所に名称変更
昭和59．2．1	佐倉市外二町消防組合消防音楽隊発足
昭和59．4．1	消防職員定数改正　消防吏員234名、その他の職員6名　計240名
昭和59．5.30	普通貨物車１台を消防本部に配置
昭和60．1．8	先行車１台を消防本部に配置
昭和60．4．1	消防職員定数改正　消防吏員253名、その他の職員6名　計259名
昭和61．4．1	消防職員定数改正　消防吏員269名、その他の職員6名　計275名
昭和62．4．1	消防職員定数改正　消防吏員278名、その他の職員6名　計284名
昭和63．3.31	乗用車１台、現場指揮車１台を消防本部に配置
昭和63．4．1	消防職員定数改正　消防吏員287名、その他の職員6名　計293名
平成 元．4．1	消防職員定数改正　消防吏員294名、その他の職員6名　計300名
平成 元．5.26	移動整備車1台を消防署に配置
平成 元．10.29	職員の勤務時間改正（4週6休制実施）
平成 元．12.25	八街町より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、八街分署に配置
平成 2．10.22	水槽付小型動力ポンプ積載車1台を消防署に配置
平成 2．11.30	空気充填車1台を志津分署に配置
平成 2．12.14	宍倉隆氏より救急自動車1台、連絡車2台の寄贈を受け、消防本部・消防署に配置
平成 2．12.25	資機材搬送車１台を消防署に配置
平成 3．4．1	消防職員定数改正　消防吏員298名、その他の職員6名　計304名
平成 4．4．1	八街市の市制施行に伴い、消防組合の名称変更 佐倉市外二町消防組合から佐倉市八街市酒々井町消防組合に名称変更 機構改革 消防本部に企画課・通信指令課を設置し、署（所）の名称を佐倉消防署・佐倉消防署志津分署・佐倉消防署志津南出張所・佐倉消防署神門出張所・八街消防署・八街消防署八街南部出張所・酒々井消防署に変更 消防職員定数改正　消防吏員302名、その他の職員6名　計308名
平成 5．4．1	機構改革 佐倉消防署志津分署を志津消防署に昇格、これに伴い佐倉消防署志津南出張所を志津消防署志津南出張所に変更 佐倉市消防団に係る事務を佐倉市へ移管 消防職員定数改正　消防吏員307名、その他の職員6名　計313名
平成 6．3.24	佐倉消防署臼井出張所を開設し、消防吏員21名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置
平成 6．4．1	消防職員定数改正　消防吏員313名、その他の職員6名　計319名
平成 6．5.26	連絡車1台を消防本部に配置
平成 7．1.21 ～ 1.25	平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災において、救助隊員8名を派遣
平成 7．3．1	志津消防署志津南出張所庁舎新築に伴い佐倉市中志津3丁目35番1号に移転
平成 7．4．1	消防職員定数改正　消防吏員319名、その他の職員6名　計325名
平成 7．6．9	連絡車１台を消防本部に配置
平成 8．1．1	職員の勤務時間改正（8週16休制実施）
平成 8．4．1	消防職員定数改正　消防吏員369名、その他の職員6名　計375名

平成 8. 10. 1	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部消防職員委員会設置
平成 8. 10.14	佐倉ライオンズクラブより連絡車1台の寄贈を受け、消防本部に配置
平成11. 1.27	化学車1台を八街消防署に配置
平成13. 1.23	緊急消防援助隊へ登録
平成13. 4. 1	国際消防援助隊へ登録
平成14. 3. 4	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車1台を佐倉消防署に配置
平成14. 3. 6	災害対応特殊消防ポンプ自動車1台を佐倉消防署に配置
平成14. 3. 7	先行車1台を佐倉消防署に配置
平成14. 3. 8	災害対応特殊救急自動車1台を佐倉消防署臼井出張所に配置
平成14. 3.25	消防本部及び佐倉消防署庁舎新築に伴い佐倉市大蛇町281番地に移転
	消防本部に消防吏員62名、その他の職員3名及び現場指揮車1台、先行車1台、査察車1台、連絡車5台、広報車1台、乗用車2台、マイクロバス1台、普通貨物車1台、移動整備車1台配置
	佐倉消防署に消防吏員62名及び先行車1台、水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車２台、化学消防ポンプ自動車１台、水槽付小型ポンプ積載車１台、水槽車（5,000ℓ）1台、救助工作車1台、はしご付消防自動車1台、空気充填車1台、資機材搬送車1台、高規格救急自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台配置
	佐倉消防署角来出張所を開設（旧消防本部・佐倉消防署庁舎）し、消防吏員23名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置
平成14.12.16	災害対応特殊救急自動車1台を志津消防署に配置
平成15. 4. 1	機構改革　消防本部予防課を予防課と査察調査課に分離
平成15. 6.30	ボートトレーラー1台を佐倉消防署に配置
平成15. 8. 4	八街消防署に第2救急隊（救急自動車）を配置
平成16. 2.27	八街消防署の第2救急隊を救急自動車から高規格救急自動車へ変更
平成18. 4. 1	佐倉消防署に第2救急隊（高規格救急自動車）を配置
平成18.12.22	電源照明車1台を佐倉消防署に配置
平成19. 4. 1	消防職員定数改正　消防吏員369名、その他の職員7名　計376名
平成20. 4. 1	消防職員定数改正　消防吏員370名、その他の職員6名　計376名
平成21. 3.16	救助工作車Ⅲ型1台を佐倉消防署に配置
平成21. 3.24	救助工作車Ⅱ型を佐倉消防署より八街消防署へ移動
平成23. 3.18	佐倉消防署角来出張所庁舎耐震改修工事竣工
平成23. 3.18 ～ 5.11	平成23年3月11日に発生した東日本大震災において、緊急消防援助隊として15隊47名を派遣
平成24. 4. 1	機構改革
	消防本部企画課及び査察調査課を廃止し、通信指令課を指揮指令課に名称変更
平成24. 6.22	八街消防署庁舎耐震改修及び増改築工事竣工
平成25. 2.28	八街消防署八街南部出張所庁舎耐震補強工事竣工
平成25. 4. 1	ちば消防共同指令センターにて通信指令業務の共同運用を開始
平成26. 3.20	支援車Ⅰ型１台を消防本部警防課へ配置
平成26. 3.31	連絡車１台を消防本部警防課へ配置
平成26. 4. 1	消防職員定数改正　消防吏員371名、その他の職員５名　計376名
平成26.11.19	屈折はしご付消防自動車１台を佐倉消防署に配置
平成27. 2. 1	高度救助隊を佐倉消防署に発足

平成27．6.29	酒々井消防署庁舎耐震改修及び増改築工事竣工
平成27．9.15 ～　9.17	平成27年9月9日に発生した平成27年9月関東・東北豪雨災害において、緊急消防援助隊として2隊9名を派遣
平成30．4．1	消防職員定数改正　消防吏員395名、その他の職員4名　計399名 機構改革 消防本部総務課を総務課と企画課に、消防本部予防課を予防課と査察調査課に分離
平成30．9.25	佐倉消防署神門出張所庁舎改築工事竣工
令和　2．3.25	津波・大規模風水害対策車１台（総務省消防庁より無償貸与）を消防本部警防課へ配置
令和　4．　4．1	消防組合発足50周年を迎える。
令和　4．10．6	八街消防署八街南部出張所庁舎改築工事竣工
令和　5．　4．1	消防職員定数改正　消防吏員415名、その他の職員4名　計419名 機構改革 消防本部警防課を警防課と救急課に分離

消防組合の組織

会計管理者
出納室
議会
管理者・副管理者
監査委員
消防本部
消防長
次長・参事
総務課
総務係
人事係
経理係
管財係
企画課
企画係
厚生係
予防課
予防係
設備指導係
危険物係
査察調査課
査察係
調査係
警防課
警防救助係
装備係
救急課
救急管理指導係
救急高度化推進係
特別救急隊
指揮指令課
指揮隊
消防署
佐倉消防署
神門出張所
臼井出張所
角来出張所
庶務係
予防係
警防係
救急係
救助隊
志津消防署
志津南出張所
庶務係
予防係
警防係
救急係
八街消防署
八街南部出張所
庶務係
予防係
警防係
救急係
救助隊
酒々井消防署
庶務係
予防係
警防係
救急係

消防本部・消防署の事務分掌

消防本部

総務課	総務係	1	儀式、交際及び渉外に関すること。
		2	公印の管守に関すること。
		3	文書事務の総括に関すること。
		4	例規の制定改廃に関すること。
		5	組織、制度及び基本施策に関すること。
		6	情報公開制度の総括に関すること。
		7	個人情報保護制度の総括に関すること。
		8	行政不服審査制度の総括に関すること。
		9	消防長会に関すること。
		１０	組合議会に関すること。
		１１	佐倉市、八街市及び酒々井町消防団との連絡に関すること。
		１２	その他の課に属さない事項に関すること。
		１３	課の庶務に関すること。
	人事係	1	職員の任免、服務及び試験に関すること。
		2	分限、懲戒及び表彰に関すること。
		3	職員の人事全般に関すること。
		4	給与及び旅費の支給に関すること。
		5	千葉県市町村職員共済組合に関すること。
		6	職員の公務災害補償に関すること。
		7	職員の健康管理全般に関すること。
		8	職員の教養及び研修に関すること。
	経理係	1	予算、決算及び会計に関すること。
		2	予算の執行管理に関すること。
		3	財政計画の策定に関すること。
		4	組合債及び一時借入金に関すること。
		5	指定金融機関等の指定に関すること。
		6	補助金に関すること。
		7	基金の総括管理に関すること。
		8	入札及び契約に関すること。
	管財係	1	公有財産の取得、管理及び処分に関すること。
		2	庁舎の維持管理に関すること。
		3	庁舎の建築工事に関すること。
		4	電子情報システムの維持管理に関すること。
		5	工事等の監督及び検査に関すること。
		6	物品の需給計画及び管理に関すること。
		7	貸与品に関すること。
企画課	企画係	1	組織、制度及び基本施策の企画調整に関すること。
		2	組合事務の総合調整に関すること。
		3	消防情報及び統計に関すること。
		4	広報企画及び公聴に関すること。
		5	監察に関すること。
		6	議会事務に関すること。
		7	監査委員事務に関すること。
	厚生係	1	職員の福利厚生に関すること。
		2	消防音楽隊に関すること。
		3	消防職員委員会に関すること。
		4	課の庶務に関すること。

予防課	予防係	1	防火管理制度に関すること。
		2	防災管理制度に関すること。
		3	火災予防広報に関すること。
		4	住宅防火対策に関すること。
		5	火災予防普及啓発に関すること。
		6	各種資格試験及び講習に関すること。
		7	佐倉防火安全協会に関すること。
		8	課の庶務に関すること。
	設備指導係	1	建築確認等の同意事務に関すること。
		2	消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
		3	火気使用設備及び電気設備等の火災予防措置に関すること。
		4	防火対象物の使用開始の指導に関すること。
	危険物係	1	危険物製造所等の許可等に関すること。
		2	危険物製造所等の火災予防措置に関すること。
		3	少量危険物及び指定可燃物の火災予防措置に関すること。
		4	液化石油ガス等の貯蔵又は取扱いに係る意見書に関すること。
		5	石油パイプライン事業法に基づく施設の火災予防措置に関すること。
査察調査課	査察係	1	消防対象物の査察及び違反処理に関すること。
		2	査察技術の指導に関すること。
		3	防火対象物定期点検報告制度の特例認定に関すること。
		4	防災対象物定期点検報告制度の特例認定に関すること。
		5	防炎表示者登録申請及び重要文化財等の公開許可申請等に係る意見書に関すること。
		6	旅館、ホテル等の営業許可等及び防火安全に係る適合通知等に関すること。
		7	建設業附属寄宿舎及び風俗営業施設等に係る防火安全の推進に関すること。
		8	危険物の性状判定試験に関すること。
		9	違反対象物に係る公表制度に関すること。
		１０	防火基準表示制度に関すること。
	調査係	1	火災原因及び損害の調査に関すること。
		2	火災原因調査技術の指導及び調査技術の研究に関すること。
		3	火災関係照会文書の処理に関すること。
		4	り災証明に関すること。
		5	火災統計に関すること。
		6	課の庶務に関すること。
警防課	警防救助係	1	警防活動計画及び警防対策に関すること。
		2	消防水利に関すること。
		3	消防相互応援に関すること。
		4	消防隊員の安全管理に関すること。
		5	消防隊員、救助隊員の教育訓練及び研修に関すること。
		6	警防技術の研究及び指導に関すること。
		7	災害指揮本部に関すること。
		8	開発行為に関すること。
		9	救助業務に関すること。
		１０	救助隊員の養成に関すること。
		１１	課の庶務に関すること。
	装備係	1	消防車両、機械器具等の配備計画に関すること。
		2	消防車両、機械器具等の研究及び開発に関すること。
		3	消防車両、機械器具等の購入及び管理に関すること。
		4	消防車両、機械器具等の検査及び点検に関すること。
		5	機関員の養成及び技能管理に関すること。
		6	安全運転管理業務に関すること。

救急課	救急管理指導係	1	救急業務の企画及び運営に関すること。
		2	救急資器材の整備及び点検に関すること。
		3	救急統計に関すること。
		4	応急手当普及啓発に関すること。
		5	患者等搬送事業の指導及び認定に関すること。
		6	課の庶務に関すること。
	救急高度化推進係	1	メディカルコントロール体制に関すること。
		2	救急救命士の教育訓練及び研修に関すること。
		3	救急技術の研究及び指導に関すること。
		4	医療機関等の連絡調整に関すること。
	特別救急隊	1	救急現場活動に関すること。
		2	救急隊員の教育訓練及び研修に関すること。
指揮指令課	指揮隊	1	災害現場の指揮、支援、安全管理等に関すること。
		2	職員の現場活動訓練に関すること。
		3	災害現場の観察及び効果並びに評定に関すること。
		4	消防隊等の運用計画に関すること。
		5	消防通信の運用に関すること。
		6	災害時の出動指令に関すること。
		7	災害状況の速報並びに関係機関への報告及び連絡に関すること。
		8	災害関係の情報の収集及び管理に関すること。
		9	火災警報等に関すること。
		１０	気象情報の収集等に関すること。
		１１	千葉県防災行政無線に関すること。
		１２	通信機器に関すること。
		１３	千葉市ほか１０市１町８一部事務組合消防指令事務協議会に関すること。
		１４	課の庶務に関すること。

消防署

消防署	庶務係	1	公印の管守に関すること。
		2	予算に関すること。
		3	文書の収受、発送及び保存に関すること。
		4	職員の教養訓練及び服務に関すること。
		5	職員の福利厚生に関すること。
		6	庁舎の維持管理及び物品の管理に関すること。
		7	消防統計に関すること。
		8	署の庶務に関すること。
		9	その他の係に属さない事項に関すること。
	予防係	1	予防査察に関すること。
		2	火災の調査に関すること。
		3	予防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
		4	建築確認の同意に関すること。
		5	防火指導、訓練及び防火相談に関すること。
		6	広報に関すること。
		7	り災証明に関すること。
	警防係	1	水火災等の警防に関すること。
		2	警防計画の立案及び訓練、演習に関すること。
		3	地利水利に関すること。
		4	警防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
		5	開発行為の協議に関すること。
		6	消防自動車の安全運転技術に関すること。
		7	消防機器及び消防装備の点検整備に関すること。
		8	消防機器の運用技術に関すること。
	救急係	1	救急に関すること。
		2	救急資機材の維持管理に関すること。
		3	救急技術の研究及び訓練に関すること。
		4	救急統計に関すること。
		5	救急搬送証明に関すること。
	救助隊	1	救助に関すること。
		2	救助資機材の維持管理に関すること。
		3	救助技術の研究及び訓練に関すること。
		4	その他特命事項に関すること。

出張所	１	予算に関すること。
	２	文書の収受、発送及び保存に関すること。
	３	職員の教養訓練及び服務に関すること。
	４	職員の福利厚生に関すること。
	５	庁舎の維持管理及び物品の管理に関すること。
	６	消防統計に関すること。
	７	予防査察に関すること。
	８	火災の調査に関すること。
	９	予防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
	１０	防火指導及び防火相談に関すること。
	１１	広報に関すること。
	１２	水火災等の警防に関すること。
	１３	警防計画の立案及び訓練、演習に関すること。
	１４	地利水利に関すること。
	１５	警防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
	１６	消防自動車の安全運転技術に関すること。
	１７	消防機器及び消防装備の点検整備に関すること。
	１８	消防機器の運用技術に関すること。
	１９	救急に関すること。
	２０	救急資機材の維持管理に関すること。
	２１	救急技術の研究及び訓練に関すること。
	２２	救急統計に関すること。
	２３	出張所の庶務に関すること。

消防庁舎の概要

消防本部・佐倉消防署

所　在　地	佐倉市大蛇町２８１
建築年月日	平成14年3月12日
開設年月日	平成14年3月25日(移転)
構　造	① 本部・佐倉消防署庁舎：鉄骨鉄筋コンクリート造 ４階5,164㎡ ② 防災備蓄倉庫及び調査分析室：鉄筋コンクリート造 平屋552㎡ ③ 車庫：鉄骨造平屋289㎡ ④ 危険物庫：鉄筋コンクリート造平屋10㎡
延床面積	6,015㎡
敷地面積	5,719㎡

佐倉消防署神門出張所

所　在　地	佐倉市神門６４２－４
建築年月日	平成30年9月25日(改築)
開設年月日	昭和54年2月25日
構　造	鉄骨造２階
延床面積	797㎡
敷地面積	1,975㎡

佐倉消防署臼井出張所

所　在　地	佐倉市染井野３－１－５
建築年月日	平成6年3月22日
開設年月日	平成6年3月24日
構　造	鉄筋コンクリート造２階(一部訓練塔併設５階)
延床面積	995㎡
敷地面積	1,157㎡

佐倉消防署角来出張所

所　在　地	佐倉市角来１７３０
建築年月日	昭和49年10月11日
開設年月日	平成14年3月25日(旧消防本部・佐倉消防署庁舎)
構　造	鉄筋コンクリート造２階
延床面積	975㎡
敷地面積	2,243㎡

志津消防署

所　在　地	佐倉市ユーカリが丘１－１－２８
建築年月日	昭和58年12月19日
開設年月日	昭和58年12月22日
構　造	鉄筋コンクリート造２階
延床面積	613㎡
敷地面積	1,650㎡

志津消防署志津南出張所

所　在　地	佐倉市中志津３－３５－１
建築年月日	平成7年2月24日
開設年月日	平成7年3月1日(移転)
構　造	鉄筋コンクリート造２階
延床面積	931㎡
敷地面積	1,462㎡

八街消防署

所　在　地	八街市八街ほ５８４－２
建築年月日	昭和47年11月30日／平成24年6月22日(増改築)
開設年月日	昭和47年12月1日
構　造	① 事務室・車庫棟：鉄筋コンクリート造２階403㎡ ② 仮眠室・車庫棟：鉄骨造２階463㎡ ③ 食堂棟：鉄骨造平屋５９㎡
延床面積	925㎡
敷地面積	977㎡

八街消防署八街南部出張所

所　在　地	八街市上砂４８－２０
建築年月日	令和4年10月6日(改築)
開設年月日	昭和52年12月2日
構　造	鉄骨造２階
延床面積	877㎡
敷地面積	2,020㎡

酒々井消防署

所　在　地	印旛郡酒々井町上岩橋１１６８－１
建築年月日	昭和49年7月25日／平成27年6月24日(増改築)
開設年月日	昭和49年8月1日
構　造	① 庁舎：鉄筋コンクリート造２階610㎡ ② 仮眠室・車庫棟：鉄骨造２階358㎡
延床面積	968㎡
敷地面積	1,311㎡

総　務　編

＜内　容＞

◇　構成市町の面積・人口・世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　21

◇　現有消防力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

構成市町の面積・人口・世帯数

（令和6年4月1日現在）

区分 市町別	面積 （㎢）	人　口（人）				世帯数 （世帯）	人口密度 1㎢当たり （人）
		男	女	総数	対前年 比較増減数		
計	197.64	127,592	129,194	256,786	△1,568	122,924	1,299
佐　倉　市	103.69	83,371	86,559	169,930	△1,107	80,035	1,639
八　街　市	74.94	34,262	32,488	66,750	△404	32,942	891
酒　々　井　町	19.01	9,959	10,147	20,106	△57	9,947	1,058

※ 外国人の方を含む。

現有消防力

（令和6年4月1日現在）

消　防　吏　員 406　人 一人当たり			消防ポンプ自動車（化学車を含む） 19 台 一台当たり			救急自動車 11 台 一台当たり		
人　口	世帯数	面　積	人　口	世帯数	面　積	人　口	世帯数	面　積
人	世帯	㎢	人	世帯	㎢	人	世帯	㎢
632	303	0.49	13,515	6,470	10.40	23,344	11,175	17.97

消防予算

歳 入　　（単位：千円）

区分 / 科目	令和６年度 予算額	令和６年度 構成比(%)	令和５年度 予算額	令和５年度 構成比(%)	比較増減額	増減率(%)
歳入合計	5,213,898	100.0	4,568,387	100.0	645,511	14.1
1 分担金及び負担金	4,643,313	89.1	4,345,764	95.1	297,549	6.8
2 使用料及び手数料	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
3 国庫支出金	16,875	0.3	14,818	0.3	2,057	13.9
4 県支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 財産収入	606	0.0	1,001	0.0	△ 395	△ 39.5
6 寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 繰入金	10,000	0.2	40,000	0.9	△ 30,000	△ 75.0
8 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
9 諸収入	13,001	0.2	8,001	0.2	5,000	62.5
10 組合債	528,100	10.2	156,800	3.5	371,300	236.8

令和6年度 構成市町別分担金　　（単位：千円）

区分 / 市町名		佐倉市	八街市	酒々井町	合計
合計		2,838,512	1,283,904	520,897	4,643,313
一般分担金	常備消防費	2,605,651	1,199,511	487,177	4,292,339
	分担率（%）	60.70	27.95	11.35	100.00
特別分担金	長期債償還	232,330	84,148	33,621	350,099
	庁舎建設費	531	245	99	875

歳 出　　（単位：千円）

区分 / 科目	令和６年度 予算額	令和６年度 構成比(%)	令和５年度 予算額	令和５年度 構成比(%)	比較増減額	増減率(%)
歳出合計	5,213,898	100.0	4,568,387	100.0	645,511	14.1
1 議会費	1,702	0.0	1,054	0.0	648	61.5
2 総務費	5,124	0.1	2,552	0.1	2,572	100.8
(1) 総務管理費	5,003	0.1	2,438	0.1	2,565	105.2
(2) 監査委員費	121	0.0	114	0.0	7	6.1
3 消防費	4,854,973	93.2	4,188,736	91.7	666,237	15.9
(1) 常備消防費	4,599,798	88.3	4,173,336	91.4	426,462	10.2
(2) 庁舎建設費	255,175	4.9	15,400	0.3	239,775	1,557.0
4 公債費	350,099	6.7	374,045	8.2	△ 23,946	△ 6.4
5 予備費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0

消防職員の定員及び実員

（令和6年4月1日現在）

区分＼階級	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	その他の職員
定員	419	階級別内訳なし								415	4 ※2
実員	409	1	13	21	117	92	54	1	107	406 ※1	3 ※3

※1 定数外職員6名を除く。
※2 佐倉市併任職員4名。
※3 佐倉市併任職員3名。

消防吏員の勤続年数

（令和6年４月１日現在）

区分＼階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
計	406	1	13	21	117	92	54	1	107
１年未満	32								32
１年以上～５年未満	55						3		52
５年以上～10年未満	45					2	23		20
10年以上～15年未満	33					7	22	1	3
15年以上～20年未満	35				4	26	5		
20年以上～25年未満	16				8	8			
25年以上～30年未満	64			4	30	29	1		
30年以上～35年未満	46			4	29	13			
35年以上～40年未満	46	1	7	11	23	4			
40年以上	34		6	2	23	3			

※ 定数外職員6名及び佐倉市併任職員3名を除く。

消防職員の配置状況

（令和6年4月1日現在）

区分＼階級		計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
合計		409	1	13	21	117	92	54	1	107	3
消防本部	小計	108	1	9	13	33	19	4		29	
	消防長	1	1								
	次長	2		2							
	参事	2		2							
	総務課	41		(1)	1	6	4	1		29	
	企画課	4		1	1	1	1				
	予防課	10		1	1	4	3	1			
	査察調査課	8		1	1	4	1	1			
	警防課	6		(1)	1	3	1	1			
	救急課	8		1	1	3	3				
	指揮指令課	26		1	7	12	6				
消防署	小計	298		4	8	84	73	50	1	78	
	佐倉消防署	61		1	1	16	14	13		16	
	神門出張所	21			1	6	6	3	1	4	
	臼井出張所	20			1	6	7	2		4	
	角来出張所	21			(1)	6	7	2		6	
	志津消防署	34		1	1	10	8	6		8	
	志津南出張所	36			1	11	9	7		8	
	八街消防署	52		1	1	13	8	12		17	
	八街南部出張所	21			1	6	6	2		6	
	酒々井消防署	32		1	1	10	8	3		9	
出納室（佐倉市併任職員）		3	―	―	―	―	―	―	―	―	3

※ 定数外職員6名を除く。

（ ）は兼務

消防吏員の年齢構成

（令和6年４月１日現在）

区分＼階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合　　計	406	1	13	21	117	92	54	1	107
平　　均	40.8	57.0	57.2	54.2	52.4	45.3	32.8	37.0	23.4
18	4								4
19	9								9
20	8								8
21	7								7
22	19								19
23	15								15
24	9								9
25	11								11
26	9						2		7
27	6						1		5
28	10						4		6
29	10						7		3
30	6						5		1
31	4						4		
32	6						5		1
33	9					1	7		1
34	7					3	4		
35	3					1	2		
36	4						3		1
37	5					3	1	1	
38	10					5	5		
39	12					12			
40	4					3	1		
41	8					6	2		
42	4				3	1			
43	5				1	4			
44	4				2	2			
45	8				4	4			
46	7				6	1			
47	14				7	7			
48	13				8	5			
49	22			2	10	10			
50	14			1	6	7			
51	16			2	8	5	1		
52	13			1	10	2			
53	10			3	6	1			
54	5		1	1	2	1			
55	8			3	3	2			
56	9		3	2	4				
57	17	1	3	3	8	2			
58	18		4	2	9	3			
59	10		2	1	6	1			
60	14				14				

※ 定数外職員6名及び佐倉市併任職員3名を除く。

通信指令編

＜内　　容＞

◇ 消防通信概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

◇ ちば消防共同指令センターシステム構成図・・・・・・・・ 30

◇ 消防組合システム構成機器一覧・・・・・・・・・・・・・・ 32

◇ 無線電話施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34

◇ 通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

◇ 月別区分別１１９番受信状況（切断統計）・・・・・・・・・ 35

◇ 指令統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

◇ 月別区分別火災指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

◇ 月別区分別救急指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

◇ 月別区分別救助指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

◇ 月別区分別その他指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

◇ 覚知種別統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

◇ 月別区分別災害通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

◇ 特殊通報の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

◇ 口頭指導実施件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

消防通信概要

平成25年4月1日から、千葉市消防局内に設置した「ちば消防共同指令センター」において消防指令業務の共同運用及び消防救急デジタル無線の運用を開始した。

ちば消防共同指令センターにおいて、消防指令業務を共同で行うことで業務の効率化が図られ、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模災害時の相互応援体制が充実強化された。

また、消防救急デジタル無線についても、千葉県域を一つとしたデジタル無線網を整備し、ちば消防共同指令センター及び消防本部間において運用を行っている。

ちば消防共同指令センター構成消防本部(局)

① 千葉市消防局
② 銚子市消防本部
③ 木更津市消防本部
④ 成田市消防本部
⑤ 旭市消防本部
⑥ 市原市消防局
⑦ 君津市消防本部
⑧ 富津市消防本部
⑨ 四街道市消防本部
⑩ 袖ケ浦市消防本部
⑪ 富里市消防本部
⑫ 栄町消防本部
⑬ 安房郡市広域市町村圏事務組合
⑭ 長生郡市広域市町村圏組合
⑮ 匝瑳市横芝光町消防組合
⑯ 山武郡市広域行政組合
⑰ 香取広域市町村圏事務組合
⑱ 佐倉市八街市酒々井町消防組合
⑲ 印西地区消防組合
⑳ 夷隅郡市広域市町村圏事務組合

ちば消防共同指令センター　システム構成図

各消防本部
共同指令センターへ
広域イーサネット網
消防本部用
無停電電源装置×1
非常用発動発電機×1
ルータ×2
可搬型端末×必要数
スキャナ×1
既設OA
ネットワーク
情報連携装置×1
ファイアウォール×1
車両運用表示用装置×1
車両運用表示盤×1
情報共有端末装置×1
情報共有表示装置×1
情報共有表示用装置×1
指令情報出力装置（端末）
×1
VoIP装置×1
テレトーキ
指令情報出力装置（プリンタ）
×1
災害状況案内装置×1
119番ヘルプ機能用
電話機×1
VoIP装置×1
無線指令受付装置×1
119番ヘルプ機能用
電話機×1
署所端末×1
駆付け通報電話機×1
VoIP装置×1
（消防本部・併設署所共用）
各消防本部の併設署所で装置の有無あり
各消防本部の併設署所に設置各
消防本部で装置の有無あり
各署所
無線LAN装置×必要数
共同指令センターへ
ルータ×1
広域イーサネット網
指令情報出力装置（端末）
×1
監視カメラ×1
指令情報出力装置（プリンタ）
×1
非常用発動発電機×1
無線指令受付装置
×1
VoIP装置×1
駆付け通報電話機×1
消防本部用
無停電電源装置×1
署所端末×1
119番ヘルプ機能用
電話機×1
VoIP装置×1
プリンタ×1
各署所で装置の有無あり
署所用車両運用表示盤×1
各車両
FOMA網
共同指令センターへ
FOMA用
ルーフトップアンテナ
GPSアンテナ
車両運用
端末装置
無線
車載無線機
電源
車外設定端末装置

消防組合システム構成機器一覧

（令和６年4月1日現在）

項　　目		内　訳	
		構 成 機 器	数量
消防本部設置設備			
1　情報共有システム			
	(１) 情報共有端末装置（消防本部設備）	情報共有端末装置（本体・ディスプレイ）	1　台
		小型スピーカ	1　台
	(２) 情報共有表示装置（消防本部設備）	６５型ディスプレイ	1　台
		５２型ディスプレイ	1　台
		６０型ディスプレイ	1　台
		ＲＧＢ分配器	1　台
		ＲＧＢ切替器	1　台
		情報共有表示用装置	1　台
	(３) 車両運用表示盤　（消防本部設備）	６５型ディスプレイ	1　台
		車両運用表示用装置	1　台
	(４) １１９ヘルプ機能用電話機	１１９ヘルプ機能用電話機	2　台
2　消防本部用無停電電源装置		消防本部用無停電電源装置	1　台
3　消防ＯＡシステム		情報連携装置（コンソールユニットを含む）	1　台
4　災害状況等自動案内装置		災害状況等自動案内装置	1　台
5　可搬型端末装置		可搬型端末装置	1　台
6　指令装置		スキャナ	1　台
7　ネットワーク設備（消防本部用）		アクセスルータ	2　台
		レイヤ２スイッチ	1　台
		ファイアウォール	1　台
8　その他		ＶｏＩＰ装置（市町民案内用）	1　台
		ＶｏＩＰ装置（119ヘルプ電話用）	1　台

項　　目		内　訳	
		構 成 機 器	数量
署所設置設備			
1　指令装置関係（指揮指令課含む。）			
	（１）署所端末装置	署所端末装置	10　台
	（２）無線指令受付装置	無線指令受付装置	10　台
	（３）駆付け通報装置		
	ア　駆付け通報電話機	駆付け通報電話機	9　台
	イ　監視カメラ	監視カメラ	9　台
2　指令情報出力装置（指揮指令課含む。）			
	（１）指令情報出力装置	指令情報出力装置（本体・ディスプレイ）	10　台
		指令情報出力装置（プリンタ）	10　台
		小型スピーカ	10　台
	（２）プリンタ	プリンタ	1　台
3　電源設備		署所用無停電電源装置	9　台
4　車両運用表示盤（署所用）		車両運用表示盤（１５車両用）	1　台
		車両運用表示盤（８車両用）	10　台
5　避雷装置			
	（１）高速電源避雷器（署所用）	高速電源避雷器（署所用）	9　台
	（２）高速回線避雷器（署所用）	高速回線避雷器（署所用）	1　台
6　ネットワーク設備（署所用）		アクセスルータ	8　台
		レイヤ２スイッチ	9　台
7　その他		ＶｏＩＰ装置（指令回線用）	9　台
		ＶｏＩＰ装置（駆付け通報装置用）	9　台
		無線ＬＡＮ親機	12　台
各車両に設置する設備			
1　出動車両運用管理装置			
	（１）車両運用端末装置（Ⅲ型）	車両運用端末装置（Ⅲ型）	50　台
	（２）車両運用端末装置（Ⅱ型）	車両運用端末装置（Ⅱ型）	7　台
	（３）車外設定端末装置	車外設定端末装置	52　台
	（４）車内設定端末装置	車内設定端末装置	11　台

無線電話施設の状況

1　デジタル無線　　（令和６年4月1日現在）

無線局	区　　分		呼出名称	局　数
遠隔制御器 （消防本部）	活動波	消防波１～３	えんせい さくら しょうぼう	1
		救急波		
	主運用波	主運用波２		
	統制波	統制波１～３		

区分＼所属別		出力	消防本部			佐倉消防署				志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	計
			査察調査課	警防課	指揮指令課		神門出張所	臼井出張所	角来出張所		志津南出張所		八街南部出張所		
陸上移動局	車載型	５Ｗ	2	4	2	13	4	4	6	5	5	6	4	5	60
	携帯型	５Ｗ		1	8	8	3	3	3	5	5	6	3	4	49
	携帯型（可搬）	５Ｗ		1	2										3
	携帯型（卓上）	５Ｗ			1					1		1		1	4

2　アナログ無線

区分＼所属別			出力	消防本部			佐倉消防署				志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	計
				査察調査課	警防課	指揮指令課		神門出張所	臼井出張所	角来出張所		志津南出張所		八街南部出張所		
移動局	署活系	署活動波 400ＭＨｚ （関東共通波実装）	１Ｗ		4	9	21	7	7	7	12	12	18	7	12	116

通報受信状況

令和5年中のちば消防共同指令センターにおける消防組合の月別区分別119番受信状況（切断統計）の総受信件数は20,521件で、1日平均56件の通報を受信した。災害による受信件数は、救急が最も多く13,564件で、救助が118件、火災が115件となっている。また、その他の災害（救急支援、危険排除、緊急確認等）による受信件数は1,666件で、その他（問合せ、照会、間違い、いたずら、通報訓練等）によるものは5,058件である。

月別区分別１１９番受信状況（切断統計）

(令和5年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火　　災	115	12	14	9	11	10	6	12	12	7	3	9	10
救　　急	13,564	1,235	951	978	1,021	1,096	1,036	1,328	1,393	1,136	1,156	1,067	1,167
救　　助	118	15	13	10	6	10	7	9	7	13	8	8	12
その他の災害	1,666	170	139	144	104	119	113	134	143	164	134	137	165
その他	5,058	471	358	381	389	516	470	459	474	430	356	404	350
計	20,521	1,903	1,475	1,522	1,531	1,751	1,632	1,942	2,029	1,750	1,657	1,625	1,704

※月別区分別119番受信状況（切断統計）とは、指令台で災害等の通報を報知専用回線で受信・切断した件数を計上

救急：火災、救助、支援出動等で消防隊と同時出動している事案は件数に含まない。

指令統計

令和5年中、ちば消防共同指令センターで災害通報を受信し、通報内容に応じて消防組合へ出動のための指令を送出した件数は、17,877件であり、火災が222件、救急が14,388件、救助が230件、その他が3,037件である。

月別区分別火災指令状況

(令和5年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
建物	109	12	8	11	5	14	7	9	11	12	4	10	6
車両	24	3		1	3	2	1		2	6	1	3	2
林野	10		1	2	1		2	2					2
船舶													
航空機													
危険物													
その他	79	8	19	2	4	3	2	11	13	3	6	4	4
計	222	23	28	16	13	19	12	22	26	21	11	17	14

月別区分別救急指令状況

(令和5年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
交通事故	661	50	53	44	40	62	54	54	64	44	65	66	65
一般負傷	2,222	184	168	171	188	167	171	175	179	175	201	201	242
加害	45	1	2	4	5	5	4	6	7	4	2	4	1
自損行為	79	4	21	2	5	7	1	7	8	9	6	4	5
急病	10,268	994	695	740	697	811	779	1,079	1,092	931	855	778	817
水難事故													
労働災害	106	8	11	6	3	12	8	10	11	8	13	9	7
運動競技	45		1	3	5	7	2	8	5	3	5	4	2
自然災害	1					1							
転院搬送	960	72	75	77	97	92	81	78	88	53	88	72	87
医師搬送	1					1							
資器材搬送													
その他													
計	14,388	1,313	1,026	1,047	1,040	1,165	1,100	1,417	1,454	1,227	1,235	1,138	1,226

※火災、救助、支援出動等で消防隊と同時に指令が送出されている事案は件数に含まない。

月別区分別救助指令状況

(令和5年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
普　　通	226	25	22	13	10	18	11	18	25	26	19	14	25
水　　難	4									2	2		
特　　別													
NBC 災 害													
多数傷病者													
計	230	25	22	13	10	18	11	18	25	28	21	14	25

※普通:救助活動及び救急活動が複合し人命救助活動を必要とする事案（水難、特別、NBC災害及び多数傷病者に分類されないもの）
水難:水難事故が発生又は発生が予想される場合で、人命救助活動を必要とする事案
特別:大規模で局地的に、かつ、短時間に同時に１０人程度以上の要救助者が発生又は発生が予想される場合で、大型油圧器具集中運用の必要性がある救助事案
NBC災害:原因不明な異常臭気等放射性物質、生物剤、化学剤及び有毒ガス等が原因による救助事案
多数傷病者:特別に該当する救助事案で大型油圧器具集中運用の必要性がない救助事案

月別区分別その他指令状況

(令和5年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
危　険　物	2						2						
危 険 排 除	116	8	10	10	7	12	14	12	6	13	10	9	5
緊 急 確 認	380	37	32	32	23	18	17	42	31	35	36	33	44
風　水　害	12	1								11			
救 急 支 援	495	49	52	28	37	51	28	46	39	41	37	44	43
Ｐ Ａ 連 携	1,768	181	160	140	136	124	113	182	131	155	122	141	183
警　　戒													
他 市 応 援	262	46	17	10	8	15	14	39	44	13	10	18	28
そ　の　他	2			1		1							
計	3,037	322	271	221	211	221	188	321	251	268	215	245	303

※危険排除:火災、救助以外で放置すれば火災又は人命危険の発生が予想され、当該危険を排除するための活動を必要とする事案
緊急確認:災害か否かを緊急に確認しなければならない事案
救急支援:救急隊のみでは活動困難な支援事案や消防隊による安全管理が必要な事案
ＰＡ連携:救命事案の救急事故で救急資器材を積載した消防車が救命活動のため出動する事案
警戒:災害が発生するおそれがあり、消防隊を事前に配備する必要がある事案
危険物:一般地域において、危険物等を取扱う施設又は危険物等を積載した車両から危険物等が漏洩又は飛散した事故事案

指令統計は、ちば消防共同指令センターにおいて、災害通報等を覚知し、指令判断基準の災害種別及び区分に基づき災害出動指令を送出した統計であり、警防編「災害種別出動状況」「構成市町別救急活動状況」「構成市町別救助活動状況」とは異なる。

覚知種別統計

覚知種別統計とは、消防組合（ちば消防共同指令センターを含む）にて災害通報を受信した各種方法の統計である。

月別区分別災害通報受信状況

(令和5年中)

区分＼月別		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
119	固　定	2,513	279	194	191	168	228	182	230	261	191	199	198	192
	携　帯	12,403	1,155	868	930	918	1,085	1,035	1,206	1,201	1,086	959	936	1,024
	IP	5,578	496	427	397	423	419	397	544	554	481	488	466	486
加入	固定/IP	224	28	16	21	18	14	17	25	16	11	22	22	14
	携　帯	60	9	10	3	1	3	5	2	9	8	2	1	7
警察電話		442	27	32	25	32	39	24	50	47	42	40	40	44
駆け付け通報		102	11	3	2	4	4	9	25	14	8	8	8	6
自己覚知		15	3	1	1		1	1		2		3	1	2
その他		211	22	22	21	22	23	15	17	12	15	8	18	16
計		21,548	2,030	1,573	1,591	1,586	1,816	1,685	2,099	2,116	1,842	1,729	1,690	1,791

※「その他」の通報は、他市応援、高速道路会社等からの専用線による通報、無人の署所における駆付け通報装置からの通報、指令センター判断によるドクターヘリ要請等である。

特殊通報の状況

(令和5年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火　災	4			1			1				1		1
救　急	94	6	7	9	2	8	11	11	6	6	7	14	7
救　助	4		1						3				
その他	26	2	3		3	1	2	4	2	2	1	3	3
計	128	8	11	10	5	9	14	15	11	8	9	17	11

※特殊通報：「警備保障会社等の契約による代理通報」「メール119通報」「ＦＡＸ119通報」「ＮＥＴ１１９通報」
令和5年中「代理通報」は126件、「メール119通報」は1件、「ＦＡＸ119通報」は０件、「ＮＥＴ１１９通報」は1件

口頭指導実施件数

(令和5年中)

区 分	計	気道確保	胸骨圧迫	AED	創傷、固定処置	体位管理	その他
実施件数	1,775	111	751	3	807	49	54

※口頭指導:救急要請受信時に、消防機関が救急現場付近にある者に、電話等により 応急手当の協力を要請し、口頭で応急手当の指導を行うこと。

予 防 編

＜内　　容＞

◇　防火対象物数・・・

防火対象物数

（令和６年4月1日現在）

項別	区分	防火対象物の別	佐倉市	八街市	酒々井町	計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3	1		4
	ロ	公会堂又は集会場	53	34	13	100
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール	5	7		12
	ハ	性風俗関連店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	4	3		7
3	イ	待合、料理店等				
	ロ	飲食店	118	57	20	195
4		百貨店、マーケット等	146	94	46	286
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	39	83	9	131
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	972	240	208	1,420
6	イ	(1)病院等（避難患者介助必要）		1	1	2
		(2)診療所等（避難患者介助必要）	4	1		5
		(3)病院及び有床診療所（避難患者介助不要）等	7	3		10
		(4)無床診療所等	39	17	4	60
	ロ	(1)老人短期入所施設等	48	41	5	94
		(2)救護施設				
		(3)乳児院		1		1
		(4)障害児入所施設				
		(5)障害者支援施設等	15	4	1	20
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	30	8	1	39
		(2)更生施設				
		(3)助産施設、保育所等	44	25	7	76
		(4)児童発達支援センター等	5	2	1	8
		(5)身体障害者福祉センター等	46	28	3	77
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	17	6	1	24

防火対象物数

（令和６年4月1日現在）

区分 項別		防火対象物の別	佐倉市	八街市	酒々井町	計
7		小学校、中学校、高等学校等	116	46	11	173
8		図書館、博物館、美術館等	11	1		12
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3	1	2	6
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2	2	4	8
11		神社、寺院、教会等	17	3	2	22
12	イ	工場又は作業場	287	324	46	657
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	93	7	40	140
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	206	320	39	565
15		前各項目に該当しない事業場	284	160	53	497
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が１項～４項、５項イ、６項、９項イの用途に供されているもの	287	83	33	403
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	114	44	12	170
17		重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物	11		2	13
計			3,026	1,647	564	5,237

中高層建築物数

（令和6年4月1日現在）

市町別＼階数別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	17階	31階	計
佐　倉　市	113	84	30	24	13	5	5	5	3	2	5	1	1	3	294
八　街　市	28	5	3	3											39
酒 々 井 町	11	38	1	1							2				53
計	152	127	34	28	13	5	5	5	3	2	7	1	1	3	386

用途別中高層建築物数

（令和6年4月1日現在）

項別＼階数別		4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	17階	31階	計
1	イ	1														1
	ロ	1														1
4		1														1
5	イ			1			1									2
	ロ	56	83	11	13	10	4	5	4	1	2	7	1	1	1	199
6	ｲ(1)	1														1
	ｲ(3)			3	1											4
	ﾛ(1)	5	1		3											9
	ﾊ(1)	1	3													4
7		21	4			1										26
8			1		1											2
12	イ	4		2												6
13	イ	1	2													3
14		2	2													4
15		16	7	4												27
16	イ	30	23	6	9	2			1	2					2	75
	ロ	12	1	7	1											21
計		152	127	34	28	13	5	5	5	3	2	7	1	1	3	386

建築関係事務処理状況

同意事務処理状況

（令和5年度中）

区分＼署別	佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無
同意件数	52	30	22	41	24	17	65	44	21	10	7	3	168	105	63
新築	50	28	22	41	24	17	63	43	20	10	7	3	164	102	62
増築							2	1	1				2	1	1
改築															
移転															
修繕															
模様替															
用途変更	2	2											2	2	
その他															
消防本部処理	15			8			13			6			42		
不同意件数															

申請種類別処理状況

（令和5年度中）

区分＼署別	佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意
確認申請(建築)	45	45		29	29		58	58		9	9		141	141	
確認申請(設備)							1	1					1	1	
計画通知	1	1		3	3								4	4	
計画変更	6	6		6	6		6	6		1	1		19	19	
許可申請				3	3								3	3	
合計	52	52		41	41		65	65		10	10		168	168	

仮使用申請処理状況

（令和5年度中）

区分＼署別		佐倉消防署	志津消防署	八街消防署	酒々井消防署	計
受付件数						
意見書交付件数						
意見書の内容	適当					
	条件付適当					
	不適当					

建築主事又は指定確認検査機関からの消防長又は消防署長への通知

（建築基準法第93条第4項の規定による）

（令和5年度中）

区分＼署別	佐倉消防署	志津消防署	八街消防署	酒々井消防署	計
通知件数	255	214	223	68	760

危険物施設数の推移（過去5年間）

施設の区分＼年度別		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和５年度市町別施設数			
						計	佐倉市	八街市	酒々井町
製造所		7	7	6	6	5	5		
小計		7	7	6	6	5	5		
貯蔵所	屋内貯蔵所	66	71	72	72	75	54	16	5
	屋外タンク貯蔵所	46	47	41	41	39	20	16	3
	屋内タンク貯蔵所	3	3	3	3	3	1	2	
	地下タンク貯蔵所	78	74	73	70	70	34	25	11
	簡易タンク貯蔵所	1	1	1	1	1	1		
	移動タンク貯蔵所	72	74	73	72	70	20	40	10
	屋外貯蔵所	4	4	4	5	5	4		1
小計		270	274	267	264	263	134	99	30
取扱所	給油取扱所	100	100	99	97	98	50	33	15
	販売取扱所								
	一般取扱所	57	57	55	55	54	31	17	6
小計		157	157	154	152	152	81	50	21
合計		434	438	427	422	420	220	149	51

危険物施設事務処理状況

（令和５年度中）

施設の区分＼申請の区分		許可		完成		仮使用
		設置	変更	設置	変更	
製造所			8		8	8
小計			8		8	8
貯蔵所	屋内貯蔵所	5	2	5		2
	屋外タンク貯蔵所					
	屋内タンク貯蔵所					
	地下タンク貯蔵所		2		2	
	簡易タンク貯蔵所					
	移動タンク貯蔵所	1		1		
	屋外貯蔵所					
小計		6	4	6	2	2
取扱所	給油取扱所		13	2	16	12
	販売取扱所					
	一般取扱所		5		6	5
小計			18	2	22	17
合計		6	30	8	32	27

防火対象物立入検査執行状況

(市町別棟単位)
(令和5年度中)

項別	区分	防火対象物の用途	佐倉市		八街市		酒々井町		計	
			対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3	1	1				4	1
	ロ	公会堂又は集会場	53	14	34	7	13	1	100	22
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場又はダンスホール	5		7				12	
	ハ	性風俗関連店舗等								
	ニ	カラオケボックス等	4		3				7	
3	イ	待合、料理店等								
	ロ	飲食店	118	23	57	6	20	3	195	32
4		百貨店、マーケット等	146	27	94	18	46	5	286	50
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	39	13	83	18	9	2	131	33
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	972	129	240	27	208	14	1,420	170
6	イ	(1)病院等（避難患者介助必要）			1	1	1	1	2	2
		(2)診療所等（避難患者介助必要）	4	2	1				5	2
		(3)病院及び有床診療所（避難患者介助不要）等	7	4	3	1			10	5
		(4)無床診療所等	39	18	17	7	4	2	60	27
	ロ	(1)老人短期入所施設等	48	12	41	9	5	2	94	23
		(2)救護施設								
		(3)乳児院			1				1	
		(4)障害児入所施設								
		(5)障害者支援施設等	15	6	4		1		20	6
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	30	11	8	2	1		39	13
		(2)更生施設								
		(3)助産施設・保育所等	44	15	25	3	7	2	76	20
		(4)児童発達支援センター等	5	1	2		1		8	1
		(5)身体障害者福祉センター等	46	13	28	7	3		77	20
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	17	3	6	1	1		24	4

防火対象物立入検査執行状況

(市町別棟単位)
(令和5年度中)

区分 項別		防火対象物の用途	佐倉市		八街市		酒々井町		計	
			対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数
7		小学校、中学校、高等学校等	116	21	46	18	11		173	39
8		図書館、博物館、美術館等	11	3	1	1			12	4
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等								
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3		1		2		6	
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2	1	2		4		8	1
11		神社、寺院、教会等	17	2	3	1	2		22	3
12	イ	工場又は作業場	287	37	324	25	46	3	657	65
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	93	20	7	2	40		140	22
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫	206	15	320	9	39	3	565	27
15		前各項目に該当しない事業場	284	33	160	3	53	5	497	41
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が１項～４項、５項イ、６項、９項イの用途に供されているもの	287	50	83	9	33	3	403	62
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	114	28	44	2	12	2	170	32
17		重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物	11				2		13	
計			3,026	502	1,647	177	564	48	5,237	727

危険物施設立入検査執行状況

（令和5年度中）

製造所等区分 ＼ 市町別		佐倉市		八街市		酒々井町		計	
		施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数
製造所		5	1					5	1
貯蔵所	屋内貯蔵所	54	1	16		5	1	75	2
	屋外タンク貯蔵所	20	6	16	1	3		39	7
	屋内タンク貯蔵所	1		2				3	
	地下タンク貯蔵所	34	2	25	1	11		70	3
	簡易タンク貯蔵所	1						1	
	移動タンク貯蔵所	20	17	40	32	10	5	70	54
	屋外貯蔵所	4				1		5	
取扱所	給油取扱所	50	1	33	1	15		98	2
	第一種販売取扱所								
	第二種販売取扱所								
	移送取扱所								
	一般取扱所	31	2	17	2	6		54	4
計		220	30	149	37	51	6	420	73

各種届出受理状況

（令和５年度中）

項　　目	届　出　等　の　別	件　数
防火管理関係	防火管理者選解任届出	387
	統括防火管理者選任解任届出	7
	消防計画届出	449
	防火対象物全体の消防計画届出	8
	消防訓練通報	1,016
	防火対象物点検結果報告	97
防災管理関係	防災管理者選解任届出	4
	統括防災管理者選任解任届出	
	消防計画届出	6
	防災管理対象物全体の消防計画届出	
	消防訓練通報	1
	自衛消防組織設置届出	4
	防災管理対象物点検結果報告	6
消防用設備関係	消防用設備等着工届出	192
	消防用設備等工事計画届出	98
	消防用設備等設置届出	528
	基準の特例適用申請	37
	消防用設備等点検結果報告	1,749
危険物関係	資料提出	147
	譲渡引渡届出	3
	保安監督者選解任届出	37
	倍数変更届出	5
	予防規程認可申請	3
	仮貯蔵、仮取扱承認申請	5
	水圧、水張検査申請	2
	その他の届出	15
液石等関係	液化石油ガス、圧縮アセチレン等の届出	38
火災予防条例関係	防火対象物使用開始届出	425
	少量危険物貯蔵取扱届出	20
	少量危険物貯蔵取扱廃止届出	11
	指定可燃物貯蔵取扱届出	3
	指定可燃物貯蔵取扱廃止届出	2
	炉、ボイラー等設置届出	61
	発電、変電設備等設置届出	78
	禁止行為の解除承認申請	9
	露店等の開設届出	131
	ネオン管灯設備設置届出	
	水素ガスを充てんする気球の設置届出	1
	火災とまぎらわしい行為の届出	152
	煙火打上げの届出	33
	道路工事の届出	401
	水道断減水の届出	1
	催物開催の届出	2
	指定洞道等の届出	
合　　計		6,174

火　災　編

＜内　　容＞

◇ 火災の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
◇ 火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57
◇ 曜日別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
◇ 覚知別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
◇ 時間帯別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
◇ 火災による死傷者の発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
◇ 火災による死傷者の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・ 59
◇ 出火率（人口１万人当たりの出火件数）（過去５年間）・・ 59
◇ 建物火災用途別発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
◇ 出火原因別発生件数（火災種別・月別全火災）・・・・・・ 61
◇ 出火原因別発生件数（月別建物火災）・・・・・・・・・・・ 62
◇ 構成市町別火災の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・ 63
◇ り災状況の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・ 64
◇ 出火原因別発生件数の推移（全火災：過去５年間）・・・・ 65
◇ 出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去５年間）・・・ 66
◇ 火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況・・・・・・・・ 67

火災の概要

1　出火件数

令和5年中における出火件数は、109件であり、前年と比較すると12件（12.4%）の増加である。

この出火件数を火災種別ごとにみると、建物火災は45件で全体の41.3%を占め、前年と比較すると9件（25.0%）の増加である。

林野火災は、7件で全体の6.4%を占め、前年と比較すると2件（40.0%）の増加である。

車両火災は、10件で全体の9.2%を占め、前年と同数である。

その他の火災は、47件で全体の43.1%を占め、前年と比較すると1件（2.2%）の増加である。

構成市町別では、佐倉市が64件で、全体の58.7%を占め、前年と比較すると３件（4.9%）の増加である。

八街市は34件で、全体の31.2%を占め、前年と比較すると6件（21.4%）の増加である。

酒々井町は11件で、全体の10.1%を占め、前年と比較すると3件（37.5%）の増加である。

2　出火率

出火率（人口1万人当りの出火件数）は4.2件である。構成市町別にみると、佐倉市が3.7件、八街市が5.0件、酒々井町が5.4件である。

3　焼損棟数及び焼損面積等

焼損棟数は71棟で、前年と比較すると17棟（31.5%）の増加である。

建物焼損床面積は4,017㎡で、建物焼損表面積は558㎡であり、前年と比較すると建物焼損床面積は2,372㎡（144.2%）増加、建物焼損表面積は242㎡（76.6%）の増加である。

焼損程度別でみると、全焼は19棟で前年と比較すると5棟の増加、半焼は4棟で4棟の増加、部分焼は18棟で4棟の増加、ぼやは30棟で4棟の増加である。

4　損害額

損害額は1,051,784千円であり、前年の427,901千円と比較すると623,883千円（145.8%）の増加である。建物火災1件当りの損害額は23,071千円であり、前年と比較すると11,497千円（99.3%）の増加である。

5　死傷者数

火災による死者は5人で、前年と比較すると4人の増加である。構成市町別では、佐倉市が4人、八街市が1人である。

火災による負傷者は11人であり、前年と比較すると4人の増加である。構成市町別では、佐倉市が4人、八街市が6人、酒々井町が1人である。

6　建物用途別発生状況

建物火災45件を用途別にみると、住宅が21件（全体の46.8%）で最も多く、次いで共同住宅等が7件（同15.6%）、工場、倉庫が各5件（同各11.1%）、物品販売店、事務所が各2件（同各4.4%）、飲食店、特定複合、非特定複合が各1件（同各2.2%）である。

7　り災世帯及びり災人員

り災世帯は44世帯であり、前年と比較すると21世帯（91.3%）の増加である。

内訳は、全損20世帯、半損2世帯、小損22世帯となっている。

り災人員は86人であり、前年と比較すると27人（45.8%）の増加である。

8　出火原因

出火原因別でみると、放火（放火の疑い含む）が25件（全体の23.0%）で最も多く、次いで、たき火が22件（同20.2%）、電気機器が8件（同7.3%）、こんろが6件（同5.5%）、たばこ、電灯・電話等の配線、焼却炉が各5件（同各4.6%）、配線器具、火入れが各3件（同各2.8%）、ストーブ、炉、溶接・溶断機、取灰が各2件（同各1.8%）、火遊び、排気管、内燃機関が各1件（同各0.9%）、その他が13件（同11.9%）、不明・調査中が3件（同2.8%）である。

建物火災についてみると、放火（放火の疑い含む）が9件（全体の20.0%）で最も多く、次いで電気機器が8件（同17.8%）、こんろが6件（同13.3%）、配線器具が3件（同6.7%）、たき火、電灯・電話等の配線、ストーブ、焼却炉、炉が各2件（同各4.4%）、たばこ、溶接・溶断機が各1件（同各2.3%）、その他が4件（同8.9%）、不明・調査中が3件（同6.7%）である。

火災発生状況

（令和5年中）

市町別	区分	火災件数											爆発（建物）	爆発（建物以外）	焼損棟数					り災世帯				り災人員	死傷者			焼損面積			損害額（千円）									
		建物					建物以外																								建物			建物以外					
月別	件数	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計			全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損	合計		死者	負傷者	（30日死者）	建物床面積（㎡）	建物表面積（㎡）	林野（a）	合計	小計	建物	収容物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発
佐倉市	64	7	1	3	14	25	5	5			29	39			12	1	9	22	44	16	1	13	30	57	4	4		1,121	413	2	114,726	102,607	84,754	17,853		1,685			10,434	
八街市	34	5	3	5	4	17	1	3			13	17			7	3	8	6	24	4	1	6	11	25	1	6		2,879	145		935,313	934,993	743,039	191,954		225			95	
酒々井町	11			1	2	3	1	2			5	8					1	2	3			3	3	4		1		17		3	1,745	598	560	38		1,146			1	
組合合計	109	12	4	9	20	45	7	10			47	64			19	4	18	30	71	20	2	22	44	86	5	11		4,017	558	5	1,051,784	1,038,198	828,353	209,845		3,056			10,530	
1月	11	3		3		6		3			2	5			5		3	7	15	13		6	19	32	1	2		518	64		45,165	43,880	40,579	3,301		1,115			170	
2月	10	2				2	1				7	8			4		3		7	2			2	3	1			408	64	3	30,002	20,368	19,179	1,189		10			9,624	
3月	9		1	2	3	6	1				2	3				1	3	3	7			4	4	10		1		2,385	24		857,952	857,952	697,780	160,172						
4月	8	2		1		3		1			4	5			3		3	1	7	2		2	4	10		2		140	102		6,835	6,475	4,249	2,226		360				
5月	8		1		1	2		1			5	6				1		1	2		1		1	1	1			71			22,408	22,216	21,113	1,103		101			91	
6月	9	1		1	3	5	1	1			2	4			1		1	3	5	1		1	2	5				132	278		30,533	30,513	18,438	12,075		18			2	
7月	15	1	1		3	5	2				8	10			2	1	2	4	9	1		1	2	4	1			61	13	2	8,001	7,430	6,784	646					571	
8月	8	1			1	2		1			5	6			1		1	2	4			2	2	3				13	5		14,966	14,745	105	14,640		210			11	
9月	7	1	1	1	2	5					2	2			1	1	1	2	5		1	2	3	3		1		108	3		10,005	9,984	9,969	15					21	
10月	6				1	1		1			4	5						1	1						1						1,180	7		7		1,173				
11月	11	1		1	5	7		2			2	4			2		1	5	8	1		3	4	11		5		181	5		24,726	24,623	10,152	14,471		69			34	
12月	7				1	1	2				4	6						1	1			1	1	4							11	5	5						6	
合計	109	12	4	9	20	45	7	10			47	64			19	4	18	30	71	20	2	22	44	86	5	11		4,017	558	5	1,051,784	1,038,198	828,353	209,845		3,056			10,530	

※　区分の爆発欄は、焼損が伴わない場合に計上しており、爆発（建物）については、焼損区分「ぼや」として取り扱っている。

曜日別火災発生件数

（令和5年中）

	日	月	火	水	木	金	土	不明
□総件数	18	6	18	21	13	17	14	2
■建物火災	6	1	10	8	6	6	6	2

覚知別火災発生件数

（令和5年中）

区別 / 覚知別	火災種別						計	月別											
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計	45	7	10			47	109	11	10	9	8	8	9	15	8	7	6	11	7
火災報知専用（ＮＴＴ加入以外）	3					8	11				2	3	1	3	1			1	
火災報知専用（ＮＴＴ加入）	6					4	10	1	1	2	1		1			2	1	1	
火災報知専用（携帯）	20	7	7			32	66	9	9	4	5	4	5	7	7	4	3	4	5
一般加入（固定）	2						2			1				1					
一般加入（携帯）																			
警察電話	1						1							1					
駆け付け通報																			
事後聞知	13		2			2	17	1		2		1	2	2		1	2	4	2
その他			1			1	2							1				1	

時間帯別火災発生件数

（令和5年中）

火災による死傷者の発生状況

（令和5年中）

種別＼市町別		計		佐倉市		八街市		酒々井町	
		男	女	男	女	男	女	男	女
死	建　物	2	1	1	1	1			
	林　野								
	車　両	1	1	1	1				
	船　舶								
	航空機								
	その他								
者	計	5		4		1			
負	建　物	9	2	4		5	1		1
	林　野								
	車　両								
傷	船　舶								
	航空機								
	その他								
者	計	11		4		6		1	

火災による死傷者の推移（過去5年間）

種別＼市町別	計		佐倉市		八街市		酒々井町	
	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
令和元年	1	16		5	1	10		1
令和2年	2	16	1	12	1	3		1
令和3年	1	22		11	1	10		1
令和4年	1	7	1	5		2		
令和5年	5	11	4	4	1	6		1

出火率（人口1万人当たりの出火件数）（過去5年間）

年別＼市町別		計	佐倉市	八街市	酒々井町
令和元年	人　口	267,006	175,833	70,343	20,830
	件　数	83	40	36	7
	出火率	3.1	2.3	5.1	3.4
令和2年	人　口	265,277	175,045	69,509	20,723
	件　数	85	56	24	5
	出火率	3.2	3.2	3.5	2.4
令和3年	人　口	256,799	168,383	67,711	20,705
	件　数	110	59	37	14
	出火率	4.3	3.5	5.5	6.8
令和4年	人　口	258,354	171,037	67,154	20,163
	件　数	97	61	28	8
	出火率	3.8	3.6	4.2	4.0
令和5年	人　口	259,195	171,460	67,396	20,339
	件　数	109	64	34	11
	出火率	4.2	3.7	5.0	5.4

※　人口については、各年の1月1日現在の数値によるもの

建物火災用途別発生件数

（令和5年中）

月別 用途	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
住宅	3	2	4	1		2	2		4		2	1	21
併用住宅													
共同住宅等	2		1					1	1		2		7
劇場													
集会場													
キャバレー													
遊技場													
性風俗													
カラオケ													
料理店													
飲食店					1								1
物品販売店							1			1			2
旅館													
病院													
社会福祉施設													
幼稚園													
学校													
図書館													
特殊浴場													
公衆浴場													
駅													
神社・寺院													
工場			1		1	1					2		5
スタジオ													
駐車場													
航空機庫													
倉庫	1			1			1	1			1		5
事務所						2							2
特定複合							1						1
非特定複合				1									1
文化財													
その他													
計	6	2	6	3	2	5	5	2	5	1	7	1	45

出火原因別発生件数（火災種別・月別全火災）

（令和5年中）

区別 / 原因別	火災種別						計	月別											
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
放火（疑い含む）	9	1	2			13	25	1	2		1	3	2	3	3	4	4		2
こんろ	6						6			1		1			1	1		2	
たき火	2	2	1			17	22	3	3	2		1		2	3	2	1	2	3
たばこ	1					4	5				1			3				1	
マッチ・ライター																			
電灯・電話等の配線	2					3	5	1			1		3						
配線器具	3						3	1			1								1
ストーブ	2						2	1		1									
火遊び						1	1		1										
風呂かまど																			
焼却炉	2					3	5		1		1	1					1	1	
炉	2						2					1						1	
かまど																			
こたつ																			
ボイラー																			
煙突・煙道																			
排気管			1				1											1	
電気機器	8						8	1		2			2	1				2	
電気装置																			
溶接・溶断機	1					1	2	1			1								
内燃機関			1				1								1				
灯火																			
衝突の火花																			
取灰		1				1	2							1					1
火入れ		1				2	3		2	1									
その他	4	2	5			2	13	2		2	1	1	2	4				1	
不明・調査中	3						3		1		1			1					
合計	45	7	10			47	109	11	10	9	8	8	9	15	8	7	6	11	7

出火原因別発生件数（月別建物火災）

（令和5年中）

原因別＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
放火（疑い含む）	1					1	2	1	3	1			9
こんろ			1		1			1	1		2		6
たき火		1							1				2
たばこ											1		1
マッチ・ライター													
電灯・電話等の配線	1					1							2
配線器具	1			1								1	3
ストーブ	1		1										2
火遊び													
風呂かまど													
焼却炉				1							1		2
炉					1						1		2
かまど													
こたつ													
ボイラー													
煙突・煙道													
排気管													
電気機器	1		2			2	1				2		8
電気装置													
溶接・溶断機	1												1
内燃機関													
灯火													
衝突の火花													
取灰													
火入れ													
その他			2			1	1						4
不明・調査中		1		1			1						3
計	6	2	6	3	2	5	5	2	5	1	7	1	45

構成市町別火災の推移（過去5年間）

市町別	種別 ＼ 年別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
佐倉市	建物火災	13	33	31	20	25
	林野火災	3	2	2	1	5
	車両火災	5	4	5	5	5
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	19	17	21	35	29
	計	40	56	59	61	64
八街市	建物火災	20	8	18	13	17
	林野火災	1	1		2	1
	車両火災	4	2	3	3	3
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	11	13	16	10	13
	計	36	24	37	28	34
酒々井町	建物火災	3	1	5	3	3
	林野火災	1		3	2	1
	車両火災	1	3	1	2	2
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	2	1	5	1	5
	計	7	5	14	8	11
合計	建物火災	36	42	54	36	45
	林野火災	5	3	5	5	7
	車両火災	10	9	9	10	10
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	32	31	42	46	47
	計	83	85	110	97	109

り災状況の推移（過去5年間）

区分 年別	火災件数	うち建物火災の発生件数	損害額 （千円）	建物火災 焼損床面積（㎡）	焼損表面積（㎡）	焼損棟数	うち爆発火災による棟数	り災世帯	り災人員	損害額（千円）
令和元年	83	36	137,828	1,296	120	50		23	54	103,204
令和2年	85	42	80,582	903	99	71		41	90	68,368
令和3年	110	54	176,854	2,290	417	86		51	122	162,087
令和4年	97	36	427,901	1,645	316	54		23	59	416,663
令和5年	109	45	1,051,784	4,017	558	71		44	86	1,038,198

出火原因別発生件数の推移（全火災：過去5年間）

年別 原因別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
放火（疑い含む）	11	15	35	14	25
こんろ	6	6	9		6
たき火	18	14	15	18	22
たばこ	4	5	8	12	5
マッチ・ライター		1			
電灯・電話等の配線	10	7	4	7	5
配線器具	4	1	4	5	3
ストーブ	1	4	2		2
火遊び	1		3		1
風呂かまど					
焼却炉	2	4	1	3	5
炉	1	1	1		2
かまど					
こたつ					
ボイラー		1			
煙突・煙道				1	
排気管	2	1		1	1
電気機器	4	5	1	8	8
電気装置	1	2	3	2	
溶接・溶断機	1	2	3	2	2
内燃機関					1
灯火	2	2			
衝突の火花					
取灰	2	2			2
火入れ	1		2	4	3
その他	10	8	17	15	13
不明・調査中	2	4	2	5	3
計	83	85	110	97	109

出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去5年間）

年別 原因別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
放火（疑い含む）	4	5	10	1	9
こんろ	6	6	9		6
たき火	2	3	3	2	2
たばこ	2	2	3	5	1
マッチ・ライター		1			
電灯・電話等の配線	3	2	2	4	2
配線器具	4	1	4	5	3
ストーブ	1	4	2		2
火遊び			1		
風呂かまど					
焼却炉		3			2
炉	1	1	1		2
かまど					
こたつ					
ボイラー		1			
煙突・煙道				1	
排気管					
電気機器	2	4	1	6	8
電気装置	1	1	2	2	
溶接・溶断機			3		1
内燃機関					
灯火	2	2			
衝突の火花					
取灰					
火入れ					
その他	7	4	11	7	4
不明・調査中	1	2	2	3	3
合計	36	42	54	36	45

火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況

（令和6年4月1日現在）

機 器 名 称	数量	用　途
ガスクロマトグラフ質量分析計	１式	油脂等の品名の特定
フーリエ変換赤外分光光度計	１式	赤外線による物質の特定
マクロ撮影装置	１式	接写撮影
実体顕微鏡	１式	１５～９０倍に拡大観察
金属顕微鏡	１式	５０～８００倍に拡大、断面観察
可視光照射器	１台	光硬化樹脂用照射器
金属切断機	１台	試料等の切断
精密研磨機	１台	鏡面仕上用研磨機
試料乾燥機	１台	鏡面仕上げ済試料の乾燥
小形データ集録装置	１式	多点の温度測定、記録
引火点測定器	３台	引火点の測定
防湿保管庫	１台	顕微鏡等の防湿保管庫
拡大鏡付きライト	２台	３倍の拡大鏡付の照明
デジマチックキャリパ	１個	デジタル表示のノギス
マルチクイックスタンド	１台	試料等の固定スタンド
電子天秤	１台	試料の重量測定（最小表示0.01ｇ）
デジタルテスター	１個	デジタル表示のテスター
北川式ガス検知器	１１個	ガソリン、灯油等の検出
携帯用温度計	1個	デジタル表示の温度計
絶縁抵抗計	1個	絶縁抵抗の測定
漏洩電流計	1個	漏洩電流の測定
酸欠・爆発ガス警報器	1個	可燃性ガスの測定
炭化深度計	５個	炭化深度の測定
接地抵抗計	1個	接地抵抗の測定
検相器	1個	３相電流の結線確認
携帯用投光器	1式	バッテリー投光器
現場写真用表示板	１０式	写真番号表示
ディスクグラインダー	１台	試料等の切断
バイス（万力）	１台	試料等の固定
鑑識用小型熱風機	１台	溶融固着した樹脂等の除去
超音波カッター	１台	溶融固着した樹脂等の除去
X線透過装置	１台	非破壊検査の実施
デジタルマイクロスコープ	１式	物質のデジタル光学撮影機器

警　防　編

＜内　　容＞

◇ 災害出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 71
◇ 災害種別出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72
◇ 消防本部・消防署車両保有状況・・・・・・・・・・・・・・・ 73
◇ 消防本部・消防署車両配置状況・・・・・・・・・・・・・・・ 74
◇ 災害出動計画表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
◇ 消火活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
◇ 救助活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
◇ 構成市町別救助活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
◇ 事故種別救助出動人員及び活動人員・・・・・・・・・・・・ 79
◇ 事故種別救助出動車両及び活動車両・・・・・・・・・・・・ 79
◇ 救助活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・ 80
◇ 救助資機（器）材の保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
◇ 消防応援協定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 82

災害出動状況

令和５年中における災害出動件数は 18,933 件で、前年（17,497 件）と比較すると 1,436 件（8.2%）の増加である。

１　構成市町別出動状況

佐倉市は 12,284 件で全体の 64.8%を占め、前年（11,298 件）比 986 件（8.7%）の増加である。八街市は 5,241 件で、全体の 27.7%を占め、前年（4,903 件）比 338 件（6.9%）の増加である。酒々井町は 1,403 件で、全体の 7.4%を占め、前年（1,287 件）比 116 件（9.0%）の増加である。

組合管外は５件（四街道市４件、成田市１件）の出動があった。

※ 組合管外とは、隣接市への出動で現場が構成市町を超えたもの。(救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。)

２　災害種別出動状況

火災出動は 132 件で全体の 0.7%を占め、前年（119 件）比 13 件の増加である。

危険排除出動は 90 件で全体の 0.5%を占め、前年（74 件）比 16 件の増加である。

緊急確認出動は 348 件で全体の 1.8%を占め、前年（250 件）比 98 件の増加である。

調査出動は 13 件で全体の 0.1%を占め、前年（20 件）比７件の減少である。

風水害出動は 11 件で全体の 0.1%を占め、前年（5 件）比６件の増加である。

その他出動は３件で全体の 0.1%を占め、前年（0 件）比３件の増加である。

救急支援出動は 1,948 件で全体の 10.2%を占め、前年（1,674 件）比 274 件の増加である。

※ その他出動とは火災・救急・救助・危険排除・緊急確認・警戒・調査・風水害・救急支援以外の出動である。

※ 救急支援出動とは、現場から最も近い署所の救急車が出動中の時や救急隊３名では傷病者を建物等からの搬出又は、救急車内収容が困難なとき、更には管内の交通量が多い国道で発生した交通事故や救急隊がドクターヘリを要請した場合等で２次災害を防止するため消防隊が救急隊と同時に出動し、応急処置や安全確保及び搬出、収容の補助活動を実施するための出動である。

災害種別出動状況

（令和５年中）

種別 市町	火災	救急	救助	危険排除	緊急確認	調査	風水害	その他	救急支援	合計
佐　倉　市	70	10,548	122	53	196	10	3	2	1,280	12,284
八　街　市	46	4,465	58	24	123	3	8	1	513	5,241
酒 々 井 町	13	1,177	18	13	29				153	1,403
組 合 管 外	3								2	5
計	132	16,190	198	90	348	13	11	3	1,948	18,933

※　災害種別のうち、救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。

消防本部・消防署車両保有状況

（令和6年4月1日現在）

所属	No.	車両種別	車両名称	車名	架装会社	年式	整備年度	登録番号	登録年月日	納入年月日	車検満了日
消防本部	1	乗用車 (総務)	総務１	トヨタ	千葉トヨタ	16	15	300や8508	H16.2.24	H16.2.26	R7.3.1
	2	連絡車 (総務)	総務２	ニッサン	千都日産	16	16	300ゆ9899	H16.5.24	H16.5.26	R7.5.31
	3	乗用車 (企画)	企画１	ニッサン	千葉日産	4	4	503は6251	R4.10.27	R4.11.7	R7.10.26
	4	連絡車 (企画)	企画２	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	46せ9624	H7.6.9	H7.6.9	R6.8.7
	5	連絡車 (予防)	予防１	ニッサン	千葉日産	27	27	400ね3465	H27.12.22	H27.12.24	R6.12.21
	6	連絡車 (予防)	予防２	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9156	H29.1.23	H29.1.27	R7.1.22
	7	査察車 (査調)	査察１	ニッサン	日本ドライケミカル	3	3	800そ7026	R3.11.24	R3.11.30	R7.11.23
	8	調査車 (査調)	調査１	ニッサン	千都日産	15	15	800す7575	H15.11.25	H15.11.28	R7.11.29
	9	指揮車 (警防)	本部指揮２	トヨタ	平和機械	31	30	800そ4198	H31.1.25	H31.1.31	R7.1.24
	10	消防貨物車 (警防)	警防トラック	ニッサン	千都日産	17	17	400つ8918	H17.5.20	H17.5.20	R6.9.24
	11	連絡車 (警防)	警防連絡車	マツダ	千葉マツダ	26	25	583ひ2014	H26.3.28	H26.3.31	R7.3.27
	12	災害対応多目的車 (警防)	佐倉輸送1	ニッサン	千葉日産	20	19	800せ4730	H20.3.5	H20.3.7	R7.3.6
	13	支援車 (警防)	佐倉後方支援１	日野	平和機械	26	25	800は2164	H26.3.14	H26.3.18	R8.3.13
	14	津波・大規模風水害対策車 (警防)	佐倉機動支援１	いすゞ	赤尾	2	1	830た2020	R2.3.23	R2.3.25	R8.3.22
		小型水陸両用バギー (警防)	佐倉バギー１	アーゴ	赤尾	2	1	佐倉と416	R2.3.18	R2.3.25	2年に点検
	15	応急手当普及啓発車 (救急)	啓発車	ニッサン	千葉日産	2	1	100た9485	R2.6.5	R2.6.17	R6.6.4
	16	指揮車 (指揮)	本部指揮１	トヨタ	平和機械	30	29	830さ2018	H30.2.19	H30.2.22	R8.2.18
	17	連絡車 (指揮)	指揮指令連絡車	スズキ	日本ドライケミカル	4	3	581ふ5352	R4.3.30	R4.4.22	R7.3.29
佐倉消防署	18	指揮車	佐倉指揮1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	14	13	800す2843	H14.3.6	H14.3.7	R8.3.5
	19	水槽付消防ポンプ自動車	佐倉水槽1	日野	モリタ	28	28	800は2425	H28.10.21	H28.11.15	R6.10.20
	20	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ１	日野	モリタ	28	28	800そ2338	H28.11.21	H28.11.30	R6.11.20
	21	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ２	いすゞ	野口ポンプ	20	20	800せ5435	H20.11.21	H20.11.26	R6.11.20
	22	化学消防ポンプ自動車	佐倉化学１	日野	モリタ	30	29	800は2554	H30.1.16	H30.1.17	R8.1.15
	23	救助工作車	佐倉救助１	日野	帝商	21	20	831や119	H21.3.11	H21.3.16	R7.3.10
	24	屈折はしご付消防自動車	佐倉梯子１	日野	モリタ	26	26	800は2238	H26.11.17	H26.11.19	R6.11.16
	25	空気充填車	佐倉充填１	日野	野口ポンプ	18	17	800せ1863	H18.1.16	H18.1.17	R8.1.15
	26	資機材搬送車	佐倉資機材１	いすゞ	東京いすゞ	15	15	800す7194	H15.9.26	H15.9.29	R7.9.25
	27	高規格救急自動車	佐倉救急１	日産	千葉日産	2	1	800そ5190	R2.2.14	R2.2.25	R8.2.13
	28	高規格救急自動車	佐倉救急２	トヨタ	千葉トヨタ	29	29	800そ3140	H29.10.13	H29.10.17	R7.10.12
	29	高規格救急自動車	佐倉救急３	トヨタ	千葉トヨタ	25	25	830さ8870	H25.10.29	H25.10.31	R7.10.28
	30	高規格救急自動車	佐倉救急４	トヨタ	千葉トヨタ	27	26	800そ927	H27.2.13	H27.2.18	R7.2.12
	31	連絡車	佐倉連絡車	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9157	H29.1.23	H29.1.27	R7.1.22
	32	ボートトレーラー	佐倉ボート	スペシャルトレーラーズ	千葉トヨペット	15	15	800る255	H15.6.30	H15.6.30	R6.6.29
神門出張所	33	先行車	神門指揮１	ニッサン	日本ドライケミカル	3	3	800そ7027	R3.11.24	R3.11.30	R7.11.23
	34	化学消防ポンプ自動車	神門化学１	日野	モリタ	31	30	800は2665	H31.1.9	H31.1.16	R7.1.8
	35	消防ポンプ自動車	神門ポンプ１	日野	ベルリング	3	2	800そ6351	R3.3.19	R3.3.22	R7.3.18
	36	高規格救急自動車	神門救急１	トヨタ	千葉トヨタ	27	27	800そ1565	H27.12.9	H27.12.11	R7.12.8
臼井出張所	37	先行車	臼井指揮１	ニッサン	日本ドライケミカル	2	2	800そ5956	R2.11.17	R2.11.24	R6.11.16
	38	水槽付消防ポンプ自動車	臼井水槽１	日野	モリタ	5	4	800は3197	R5.3.16	R5.3.30	R7.3.28
	39	消防ポンプ自動車	臼井ポンプ１	日野	モリタ	5	5	800そ8964	R5.12.6	R5.12.13	R7.12.5
	40	高規格救急自動車	臼井救急１	日産	千葉日産	2	1	800そ5191	R2.2.14	R2.2.25	R6.2.13
角来出張所	41	先行車	角来指揮１	ニッサン	千葉日産	6	5	800そ9244	R6.3.11	R6.3.19	R8.3.10
	42	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽１	日野	モリタ	1	1	800は2754	R1.12.11	R1.12.17	R7.12.10
	43	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽２	いすゞ	野口ポンプ	20	19	800は1572	H20.3.3	H20.3.4	R8.3.2
	44	消防ポンプ自動車	角来ポンプ１	日野	日本ドライケミカル	3	3	800そ7068	R3.12.9	R3.12.16	R7.12.8
	45	電源照明車	角来照明１	いすゞ	野口ポンプ	18	18	800せ3403	H18.12.20	H18.12.22	R6.12.19
	46	高規格救急自動車	角来救急１	トヨタ	千葉トヨタ	5	4	800そ8191	R5.3.1	R5.3.8	R7.2.28
志津消防署	47	指揮車	志津指揮１	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4353	H31.3.20	H31.3.26	R7.3.19
	48	水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽１	日野	モリタ	3	3	800は3035	R3.12.3	R3.12.10	R7.12.2
	49	水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽２	いすゞ	日本ドライケミカル	18	18	800は1431	H18.12.12	H18.12.14	R6.12.11
	50	消防ポンプ自動車	志津ポンプ１	日野	野口ポンプ	21	21	800せ6343	H21.11.12	H21.11.18	R7.11.11
	51	高規格救急自動車	志津救急１	ニッサン	千葉日産	3	2	800そ6308	R3.3.9	R3.3.16	R7.3.8
志津南出張所	52	先行車	志津南指揮１	ニッサン	日本ドライケミカル	2	2	800そ5955	R2.11.17	R2.11.24	R6.11.16
	53	水槽付消防ポンプ自動車	志津南水槽１	日野	モリタ	31	30	800は2687	H31.3.28	H31.3.29	R7.3.27
	54	消防ポンプ自動車	志津南ポンプ１	日野	モリタ	4	3	800そ7119	R4.1.7	R4.1.14	R8.1.6
	55	はしご付消防自動車	志津南梯子１	日野	モリタ	27	27	800は2341	H27.10.5	H27.10.7	R7.10.4
	56	高規格救急自動車	志津南救急１	トヨタ	千葉トヨタ	5	4	800そ8192	R5.3.1	R5.3.8	R7.2.28
八街消防署	57	指揮車	八街指揮１	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4354	H31.3.20	H31.3.26	R7.3.19
	58	救助工作車	八街救助１	日野	モリタ	28	28	800は2439	H28.12.16	H28.12.21	R6.12.15
	59	水槽付消防ポンプ自動車	八街水槽１	日野	野口ポンプ	31	30	800は2666	H31.1.11	H31.1.15	R7.1.10
	60	消防ポンプ自動車	八街ポンプ１	日野	モリタ	29	29	800そ3163	H29.10.20	H29.11.7	R7.10.19
	61	高規格救急自動車	八街救急１	ニッサン	千葉日産	3	2	800そ6307	R3.3.9	R3.3.16	R7.3.8
	62	高規格救急自動車	八街救急２	トヨタ	千葉トヨタ	28	28	800そ2290	H28.10.28	H28.11.1	R6.10.27
八街南部出張所	63	先行車	八街南部指揮１	三菱	三菱コルト	10	10	800た 259	H10.9.9	H10.9.10	R6.9.25
	64	水槽付消防ポンプ自動車	八街南部水槽１	日野	野口ポンプ	30	29	800は2565	H30.2.27	H30.2.28	R8.2.26
	65	消防ポンプ自動車	八街南部ポンプ１	日野	ベルリング	3	2	800そ6350	R3.3.19	R3.3.22	R7.3.18
	66	高規格救急自動車	八街南部救急１	日産	千葉日産	31	30	800そ4196	H31.1.24	H31.1.30	R7.1.23
酒々井消防署	67	指揮車	酒々井指揮１	トヨタ	トヨタカローラ千葉	15	15	800す7577	H15.11.25	H15.11.28	R5.11.3
	68	水槽付消防ポンプ自動車	酒々井水槽１	いすゞ	野口ポンプ	21	21	800は1744	H21.12.25	H21.12.28	R7.12.24
	69	消防ポンプ自動車	酒々井ポンプ１	日野	野口ポンプ	28	27	800そ1654	H28.1.28	H28.1.29	R8.1.27
	70	小型動力ポンプ付水槽車	酒々井給水１	いすゞ	日本ドライケミカル	2	1	830ち2020	R2.3.23	R2.3.25	R8.3.22
	71	高規格救急自動車	酒々井救急１	日産	千葉日産	5	5	800そ8996	R5.12.14	R5.12.21	R7.12.13

消防本部・消防署車両配置状況

（令和6年4月1日現在）

所属 / 車両種別	消防本部							佐倉消防署				志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	合計
	総務課	企画課	予防課	査察調査課	警防課	救急課	指揮指令課		神門出張所	臼井出張所	角来出張所		志津南出張所		八街南部出張所		
指揮車					1		1	1				1		1		1	6
先行車									1	1	1		1		1		5
消防ポンプ自動車								2	1	1	1	1	1	1	1	1	10
水槽付消防ポンプ自動車								1		1	2	2	1	1	1	1	10
化学消防ポンプ自動車								1	1								2
屈折はしご付消防自動車								1									1
はしご付消防自動車													1				1
救助工作車								1						1			2
津波・大規模風水害対策車					1												1
小型動力ポンプ付水槽車																1	1
救急自動車								4	1	1	1	1	1	2	1	1	13
空気充填車								1									1
電源照明車											1						1
査察車				1													1
調査車				1													1
連絡車	1	1	2		1		1	1									7
資機材搬送車								1									1
乗用車	1	1															2
消防貨物車					1												1
支援車					1												1
災害対応多目的車					1												1
応急手当普及啓発車						1											1
ボートトレーラー								1									1
計	2	2	2	2	6	1	2	15	4	4	6	5	5	6	4	5	71

災害出動計画表

（令和６年4月1日現在）

災害種別		特命出動	計	第１次出動	計	第２次出動	計	第３次出動	計
火災	建物：普通	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　4隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	7隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	10隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊
	建物：中高層	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　7隊 梯子車　2隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	12隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	15隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　3隊	18隊
	建物：指定建物（大建築物）	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　7隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	10隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊	第２次出動車両 ＋ 消防車　3隊	16隊
	車両：自動車	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　4隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	7隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	10隊	第２次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊
	林　野	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　4隊	5隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	8隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　3隊	11隊
	危険物	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　2隊 化学車　2隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	7隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	10隊	第２次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊
救助	普通：救急分類	消防車　1隊 救急車　1隊	２隊	指揮統制車 1隊 消防車　2隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	5隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　2隊 救急車　1隊	８隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　2隊 救急車　１隊	11隊
その他	救急支援	消防車　1隊 救急車　1隊	２隊	指揮統制車1隊 消防車　1隊 救急車　3隊	５隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　1隊	６隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　1隊	7隊
	ＰＡ連携	消防車　1隊 AED搭載車※1 救急車　1隊	２隊	消防車　1隊 救急車　1隊	２隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　1隊	3隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　1隊	4隊

※1　災害発生地を基点として、車両動態位置管理装置により、現場から最も近い位置にいる車両から優先的に出動車両を選択する。（出動区域は定めない。）

※　空気充填車、電源照明車、支援車の出動については現場要請とする。

消火活動状況

（令和５年中）

区分 / 月別	火災種別							消防署									消防団			
												主たる使用水利								
	合計件数	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災	出動回数	出動延台数	出動延人員	放水台数	消火栓	防火水槽	河川・池	積載水	その他	出動回数	出動延台数	出動延人員	放水台数
1月	11	6		3			2	13	78	264	19	6	1	1	10		11	39	193	6
2月	9	1	1				7	17	85	283	26	2	3	3	14		15	55	215	7
3月	9	6	1				2	12	73	253	18	2	5		10		10	47	180	7
4月	8	3		1			4	10	57	197	16	2	3	2	7		8	35	157	7
5月	8	2		1			5	11	71	238	10	2	1	1	7		8	104	218	10
6月	9	5	1	1			2	8	55	187	5	1	4		7		8	29	143	9
7月	15	5	2				8	19	91	309	17	2	3	1	7		13	85	350	7
8月	8	2		1			5	13	88	295	11		1		8		12	51	191	7
9月	7	5					2	11	76	263	18	8	2		8		10	41	177	4
10月	6	1		1			4	8	41	140	5			1	4		6	49	129	6
11月	11	7		2			2	13	61	205	9	1	2		6		8	38	160	6
12月	7	1	2				4	12	56	194	10	1	2		9		8	43	140	4
計	108	44	7	10			47	147	832	2,828	164	27	27	9	97		117	616	2,253	80

救助活動概要

我が国はこれまで東日本大震災をはじめ多くの災害を経験しており、また今後、首都直下型地震や南海トラフ地震等の発生が危惧され、更には社会構造の複雑多様化、国際社会情勢の不安定化等、住民の救助活動に対する関心は、交通事故による人命救助活動のほか、テロ災害を含む特殊災害・大規模自然災害への即応体制など、高度な人命救助活動に期待が寄せられている。

消防組合では、大規模災害等の緊急事態に、迅速かつ的確に救助活動を展開するため、佐倉消防署救助工作車の更新時に、人命救助のための高度救助用器具（画像探索機、地中音響探知機及び熱画像直視装置等）を備えた特殊車両（救助工作車Ⅲ型）とし、平成 27 年 2 月には構成市町消防署配置の救助隊員へ高度な救助技術の専門的教育を行い、佐倉消防署に「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」に基づく「高度救助隊」を新たに設置、八街消防署「特別救助隊」と 2 隊により救助体制の高度化を図っている。

また、佐倉消防署の高度救助隊は緊急消防援助隊救助部隊として部隊登録を行い、大規模な広域災害発生時には、他県又は他市町村との相互応援体制を強化している。さらに毎年、国際消防救助隊（略称:IRT-JF）に 6 名の救助隊員を隊員登録し、国外で発生する地震災害をはじめ、各種自然災害に起因する人命救助活動にも即応できる体制整備を行い、国際的支援体制の強化も図っている。

令和 5 年中における救助業務実施状況は、救助出動件数 198 件、救助活動件数 109 件、救助人員 91 人となっており、これを前年と比較すると救助出動件数が 24 件（13.8%）増加し、救助活動件数は 13 件（13.5%）の増加、救助人員については 38 人（71.7%）増加している。救助出動件数を構成市町別にみると佐倉市 122 件（61.6%）、八街市 58 件（29.3%）及び酒々井町 18 件（9.1%）となっている。

構成市町別救助活動状況

（令和５年中）

市町別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	自風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
計	救助出動件数	198	3		37	3	1	6	88			60
	救助活動件数	109	3		13	3		4	66			20
	救助人員	91	1		15	3		5	50			17
佐倉市	救助出動件数	122	2		18	1	1	2	56			42
	救助活動件数	66	2		5	1		2	42			14
	救助人員	54			5	1		3	32			13
八街市	救助出動件数	58	1		15	2		4	21			15
	救助活動件数	31	1		6	2		2	16			4
	救助人員	28	1		7	2		2	13			3
酒々井町	救助出動件数	18			4				10			4
	救助活動件数	12			2				8			2
	救助人員	9			3				5			1

※　救助出動件数のうち火災においては、救助活動の行うことのできる資機材等を装備した消防隊が出動した火災で、救助活動を行った件数とする。

その他の事故とは、各事故種別以外の事故で、救助を必要としたものをいう。

事故種別救助出動人員及び活動人員

（令和５年中）

隊員別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	自然災害等風水害	機械による事故	建物等による事故	酸欠及び酸ガス事故	破裂事故	その他の事故
計	救助出動人員	2,485	178		760	59	18	107	717			646
	救助活動人員	458	34		104	12		28	186			94
専任救助隊	救助出動人員	480	15		203	18	4	31	96			113
	救助活動人員	122	10		41	3		16	28			24
兼任救助隊	救助出動人員	273	13		74	6	2	12	86			80
	救助活動人員	103	8		19	1		3	49			23
消防隊員	救助出動人員	998	52		327	23	9	43	274			270
	救助活動人員	193	16		39	5		9	84			40
救急隊員	救助出動人員	645	9		156	12	3	21	261			183
	救助活動人員	40			5	3			25			7
消防団員	救助出動人員	89	89									
	救助活動人員											

※　各欄の上段は出動人員、下段は活動人員を示す。「出動人員」とは、救助活動を行うために出動した全ての人員をいい、火災の場合には、出動した全ての人員をいう。「活動人員」とは出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

事故種別救助出動車両及び活動車両

（令和５年中）

車両別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	自然災害等風水害	機械による事故	建物等による事故	酸欠及び酸ガス事故	破裂事故	その他の事故
計	救助出動車両	733	43		225	20	5	31	214			195
	救助活動車両	183	12		38	4		8	84			37
救助工作車	救助出動車両	127	4		52	5	1	8	28			29
	救助活動車両	41	3		12	1		4	15			6
消防ポンプ自動車	救助出動車両	238	12		65	4	1	11	77			68
	救助活動車両	108	8		19	1		3	53			24
消防はしご付自動車	救助出動車両	7							3			4
	救助活動車両											
化学消防ポンプ自動車	救助出動車両	46	3		19	2	1	1	9			11
	救助活動車両	15	1		3	1		1	6			3
指揮車及び先行車	救助出動車両	78	5		37	1	1	4	10			20
	救助活動車両	1			1							
救急自動車	救助出動車両	215	3		52	4	1	7	87			61
	救助活動車両	17			3	1			10			3
その他	救助出動車両	6				4						2
	救助活動車両	1										1
消防団車両	救助出動車両	16	16									
	救助活動車両											

※　各欄の上段は出動車両、下段は活動車両を示す。「出動車両」とは、救助活動を行うために出動した全ての車両をいい、火災の場合には、出動した全ての車両をいう。「活動車両」とは、出動車両のうち実際に救助活動を行った車両をいう。

救助活動の推移（過去５年間）

年別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
令和元年	救助出動件数	173	2		43	2	18	2	5	1		100
	救助活動件数	108	2		25	1	7	2	4	1		66
	救助人員	112	4		27	1	15	2	3	1		59
令和２年	救助出動件数	149			50		1	1	82	1		14
	救助活動件数	88			24		1	1	54	1		7
	救助人員	66			25		1	1	30	2		7
令和３年	救助出動件数	176	2		32	7	1	6	92	3		33
	救助活動件数	92	2		14	4		2	59	1		10
	救助人員	67	1		16	3		2	39	1		5
令和４年	救助出動件数	174	1		35	1	1	2	91			43
	救助活動件数	96	1		13	1		1	66			14
	救助人員	53			15	1		1	32			4
令和５年	救助出動件数	198	3		37	3	1	6	87			61
	救助活動件数	109	3		13	3		4	66			20
	救助人員	91	1		15	3		5	50			17

※住宅の施錠による閉じ込めを、令和元年までは、その他の事故として計上していたが、令和２年から、建物等による事故として計上することに変更したことから双方に増減がある。

救助資機（器）材の保有状況

（令和6年4月1日現在）

名称		数量	名称		数量
一般救助用	カギ付はしご（チタン製）	2	水難救助用	潜水器具	3
	三連はしご（チタン製）	2		救命胴衣	4
	ワイヤーはしご	1		救命ボート	3
	空気式救助マット	2		船外機	2
	救命索発射銃	2		水中ライト	4
	サバイバースリング及び救助用縛帯	6	隊員保護用	陽圧式化学防護服	6
	平担架	4		化学防護服（陽圧式化学防護服除く）	1
	バスケット担架（山岳救助用）	2		耐電手袋	8
重量物排除用	油圧式ジャッキ	3		耐電衣等	6
	油圧式スプレッダー	1	呼吸保護用	空気呼吸器	9
	可搬ウインチ	2		送排風機	2
	マット型空気ジャッキ	2	高度救助用	画像探索器	3
	大型油圧式スプレッダー	2		熱画像直視装置	2
	マンホール救助器具	3		地中音響探知機	1
切断用	大型油圧切断機	3		夜間用暗視装置	1
	エンジンカッター	2		地震警報器	1
	ガス溶断器	2	その他	携帯拡声器	5
	チェーンソー	2		携帯無線機	8
	鉄線カッター	4		緩降機	1
	空気鋸	2		ロープ登降機	14
破壊用	万能斧	10		応急処置セット	2
	ハンマー	2	※救助隊が保有する資機(器)材数を掲載		
	削岩機	2			
	ハンマドリル	4			
測定用	有毒ガス測定器	2			
	可燃性・有毒ガス及び酸素濃度測定器	2			
	放射線測定器	2			

消防応援協定

（令和６年4月1日現在）

協定名	協定締結年月日	協定締結機関名	備　考
千葉県広域消防相互応援協定	平成4年4月1日 平成15年3月24日（改正） 平成18年8月22日（改正）	県下市町村及び一部事務組合の消防機関	非常災害時に備え、消防組織法第39条第2項の規定により、消防相互応援協定を締結している。
東関東自動車道及び新空港自動車道消防相互応援協定	平成25年4月10日	千葉市、市川市、船橋市、成田市、佐倉市、習志野市、浦安市、四街道市、印旛郡酒々井町、富里市、香取広域市町村圏事務組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合、潮来市、鹿行広域事務組合	
成田国際空港消防相互応援協定	平成18年7月12日	成田市、佐倉市八街市酒々井町消防組合、山武郡市広域行政組合、四街道市、印西地区消防組合、富里市、匝瑳市横芝光町消防組合、香取広域市町村圏事務組合、栄町、成田国際空港株式会社	
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定	平成23年4月1日	県下市町村及び一部事務組合の消防機関、鉄道軌道事業者、千葉県	
木更津JCT～松尾横芝IC首都圏中央連絡自動車道消防相互応援協定	平成25年4月27日 平成31年3月8日（改正） 令和2年2月14日（改正）	千葉市、木更津市、市原市、袖ケ浦市、長生郡市広域市町村圏組合、山武郡市広域行政組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合	

救　急　編

＜内　　容＞

◇ 救急活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
◇ 構成市町別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
◇ 月別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
◇ 署所別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
◇ 曜日別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・ 89
◇ 時間帯別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
◇ 医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員・・・・・・・・・・ 91
◇ 覚知別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 91
◇ 収容所要時間別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
◇ 年齢区分別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・ 93
◇ 傷病程度別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94
◇ 救急隊員が行った応急処置等の状況・・・・・・・・・・・・・・ 95
◇ 救急活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
◇ 事故種別ドクターヘリ連携活動状況・・・・・・・・・・・・・・ 97
◇ 救命講習等実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 98
◇ 救命講習等の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・ 98

救急活動概要

消防組合の救急体制は、救急隊 11 隊を配置し、救急救命士 ９９名を含む資格教育を修了し専門的な知識をもつ救急隊員により運用しているほか、年次計画等に基づき救急業務の高度化と救急救命士の養成に努めている。

更に、高齢化が進む社会構造の変化、疾病構造の変化に対応し、交通事故に伴う傷病者の救命効果の向上を図るため、平成 15 年 3 月に当消防組合を含む近隣の消防本部及び医師会、並びに救急医療機関による「印旛地域救急業務メディカルコントロール協議会」が発足し、担当医師からの救急救命士を含む救急隊員への直接の指示・指導・助言体制、事後検証体制及び病院研修体制が構築された。

消防組合では、救急隊員等の更なる資質の向上、気管挿管・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡気管挿管・薬剤投与・心肺機能停止前の静脈路確保と輸液・血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖投与の「救急救命士の処置範囲拡大」に伴う生涯研修教育等にも努めている。

令和 5 年中における救急業務実施状況は、出動件数 16,190 件、不搬送件数 2,840 件、搬送人員 13,424 人であり、1 日平均 44.4 件（前年 41.6 件）、約 32. 5 分に 1 回（前年約 34.6 分に 1 回）の割合で救急隊が出動し、構成市町の住民全体の約 19.2 人に 1 人が搬送されたことになる。

前年と比較すると、出動件数が 1,010 件（6. 7 %）増加し、搬送人員においても 915 人（7.3%）増加している。

また、令和 5 年中の消防組合のドクターヘリ連携活動状況は、連携活動件数 147 件であり、構成市町別にみると、佐倉市 79 件(53.8%)、八街市 59 件(40.1%)、酒々井町 9 件(6.1%)となっており、傷病者の救命救護のため、積極的な連携活動を行っている。

令和 5 年中における地域住民等に対する応急手当普及啓発活動については、普通救命講習（Ｉ講習 3 時間）を 332 名、救急講習（3 時間未満）を 2,661 名がそれぞれ受講した。

今後も、救急現場に居合わせた人が救命処置を行うことで、一人でも多くの人が社会復帰できるよう応急手当の普及啓発に努めていく。

構成市町別救急活動状況

（令和5年中）

市町別	事故種別／区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送等	その他
計	出動件数	16,190	56	1	4	844	150	90	2,394	69	154	11,160	939	2		327
	不搬送	2,840	50	1	2	149	5	9	347	29	62	1,857		2		327
	搬送人員	13,424	7		2	740	146	81	2,054	41	92	9,322	939			
佐倉市	出動件数	10,548	28	1	2	474	90	53	1,624	38	95	7,226	714			203
	不搬送	1,777	26	1	1	86	4	8	224	18	40	1,166				203
	搬送人員	8,813	2		1	412	87	45	1,406	20	55	6,071	714			
八街市	出動件数	4,465	22		2	286	47	22	574	29	49	3,124	205	1		104
	不搬送	873	18		1	52	1	1	101	10	19	565		1		104
	搬送人員	3,619	5		1	251	46	21	473	20	30	2,567	205			
酒々井町	出動件数	1,177	6			84	13	15	196	2	10	810	20	1		20
	不搬送	190	6			11			22	1	3	126		1		20
	搬送人員	992				77	13	15	175	1	7	684	20			

構成市町別出動件数の割合

構成市町別搬送人員の割合

月別救急出動件数及び搬送人員

（令和5年中）

月別	事故種別／区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	出動件数	16,190	56	1	4	844	150	90	2,394	69	154	11,160	1,268
	搬送人員	13,424	7		2	740	146	81	2,054	41	92	9,322	939
1月	出動件数	1,507	9			64	13	3	201	2	11	1,109	95
	搬送人員	1,133				59	13	2	164	2	7	819	67
2月	出動件数	1,160	2			71	17	5	172	6	9	784	94
	搬送人員	936				64	16	5	148	2	7	619	75
3月	出動件数	1,201	7			61	11	8	181	8	8	813	104
	搬送人員	985	1			51	10	7	151	5	6	678	76
4月	出動件数	1,170	4			48	7	7	196	5	11	789	103
	搬送人員	1,015	1			45	6	6	168	3	8	690	88
5月	出動件数	1,306	5			75	12	12	194	4	24	866	114
	搬送人員	1,109				71	12	9	162	3	11	754	87
6月	出動件数	1,224	5			69	12	5	175	5	7	843	103
	搬送人員	1,062				66	12	5	157	2	4	736	80
7月	出動件数	1,572	4			76	11	18	199	11	14	1,132	107
	搬送人員	1,344				68	11	17	176	8	9	974	81
8月	出動件数	1,619	4			76	18	10	197	8	12	1,164	130
	搬送人員	1,298				61	18	9	169	3	5	945	88
9月	出動件数	1,367	5	1	2	65	13	5	194	3	19	973	87
	搬送人員	1,151	1		1	63	12	5	173	1	15	828	52
10月	出動件数	1,356	3		2	76	11	9	218	3	16	898	120
	搬送人員	1,136			1	64	11	8	188	1	10	766	87
11月	出動件数	1,290	7			83	13	6	212	7	12	850	100
	搬送人員	1,082	4			67	13	6	181	8	4	731	68
12月	出動件数	1,418	1			80	12	2	255	7	11	939	111
	搬送人員	1,173				61	12	2	217	3	6	782	90

署所別救急活動状況

（令和5年中）

署所別 ＼ 事故種別		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送等	その他
計	出動件数	16,190	56	1	4	844	150	90	2,394	69	154	11,160	939	2		327
	不搬送	2,840	50	1	2	149	5	9	347	29	62	1,857		2		327
	搬送人員	13,424	7		2	740	146	81	2,054	41	92	9,322	939			
佐倉消防署	出動件数	2,766	12	1		153	26	21	390	12	30	1921	141			59
	不搬送	439	10	1		22			52	5	7	283				59
	搬送人員	2,343	2			141	26	21	339	7	23	1643	141			
神門出張所	出動件数	1,203	3			74	26	5	174	8	18	836	42			17
	不搬送	159	2			13			11	3	10	103				17
	搬送人員	1,053	2			66	27	5	164	6	8	733	42			
臼井出張所	出動件数	1,756	1		1	81	19	5	246	4	14	1204	142			39
	不搬送	290	1			12	1		42	2	8	185				39
	搬送人員	1,471			1	71	18	5	205	2	6	1021	142			
角来出張所	出動件数	1,710	3		1	75	6	15	234	5	15	1104	221			31
	不搬送	296	3		1	22	1	3	28	3	8	196				31
	搬送人員	1,418				54	5	12	208	2	7	909	221			
志津消防署	出動件数	1,841	10			76	13	3	344	8	10	1277	64			36
	不搬送	341	10			13		2	52	3	4	221				36
	搬送人員	1,508				70	13	1	292	5	6	1057	64			
志津南出張所	出動件数	2,106	5			86	14	10	358	5	16	1450	126			36
	不搬送	362	4			18	2	3	53	3	5	238				36
	搬送人員	1,751	1			70	12	7	306	2	11	1216	126			
八街消防署	出動件数	3,176	19		2	193	28	16	403	20	33	2236	144	1		81
	不搬送	672	17		1	34		1	75	8	13	441		1		81
	搬送人員	2,518	2		1	169	28	15	328	12	20	1799	144			
八街南部出張所	出動件数	635				48	10	3	95	4	4	431	29			11
	不搬送	116				9	1		19	1	3	72				11
	搬送人員	524				43	9	3	76	3	1	360	29			
酒々井消防署	出動件数	959	1			58	7	12	146	2	13	678	26			16
	不搬送	158	1			6			15	1	4	115				16
	搬送人員	807				56	7	12	132	1	9	564	26			
救急課	出動件数	38	2				1		4	1	1	23	4	1		1
	不搬送	7	2									3		1		1
	搬送人員	31					1		4	1	1	20	4			

曜日別救急出動件数及び搬送人員

（令和5年中）

曜日別＼事故種別		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	出動件数	16,190	56	1	4	844	150	90	2,394	69	154	11,160	1,268
	搬送人員	13,424	7		2	740	146	81	2,054	41	92	9,322	939
日	出動件数	2,271	3		2	121	12	29	345	16	21	1,631	91
	搬送人員	1,854			1	105	12	24	295	13	15	1,355	34
月	出動件数	2,385	7			113	21	4	342	4	23	1,659	212
	搬送人員	2,012	3			100	19	3	300	2	13	1,407	165
火	出動件数	2,316	8			108	27	12	349	7	22	1,579	204
	搬送人員	1,947				100	26	11	305	6	10	1,322	167
水	出動件数	2,286	11			131	24	4	326	9	21	1,567	193
	搬送人員	1,872				109	25	3	283	6	10	1,286	150
木	出動件数	2,270	11			126	22	16	321	7	23	1,560	184
	搬送人員	1,878	3			106	21	16	271	3	14	1,306	138
金	出動件数	2,319	11	1	2	127	24	8	351	10	26	1,529	230
	搬送人員	1,945	1		1	124	23	8	306	3	17	1,278	184
土	出動件数	2,343	5			118	20	17	360	16	18	1,635	154
	搬送人員	1,916				96	20	16	294	8	13	1,368	101

時間帯別救急出動件数

（令和5年中）

事故種別 / 時間帯	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸送	資器材等	その他
計	16,190	56	1	4	844	150	90	2,394	69	154	11,160	939	2		327
0～2	650	5			14	1		61	6	8	523	8			24
2～4	533	1			8	2		66	3	2	427	3			21
4～6	624	3			11	3		68	1	12	497	4			25
6～8	1,131	3			79	3	2	159	1	10	846	6			22
8～10	1,937	6			107	21	7	301	7	10	1,358	101	1		18
10～12	2,043	6	1	2	112	36	26	293	9	15	1,306	212	1		24
12～14	1,901	6		2	98	28	17	256	6	22	1,214	218			34
14～16	1,730	8			109	26	18	285	1	8	1,097	148			30
16～18	1,740	6			130	14	10	303	6	19	1,070	146			36
18～20	1,612	1			107	8	4	264	9	19	1,124	45			31
20～22	1,308	7			42	6	5	198	12	17	957	29			35
22～24	981	4			27	2	1	140	8	12	741	19			27

医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員

（令和5年中）

事故種別 / 依頼回数	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸送資器材等	その他
計	13,424	7		2	740	146	81	2,054	41	92	9,322	939			
1	8,659	5		1	442	91	55	1,142	19	41	5,930	933			
2	2,082			1	153	27	11	414	8	16	1,449	3			
3	1,060	1			79	12	7	212	6	8	734	1			
4	647	1			37	7	6	118	2	8	468				
5	352				11	2		74	3	7	255				
6	186				7	2		28	1	1	146	1			
7	128				4	1	1	24	1	1	95	1			
8	80				3	1	1	12		2	61				
9	47				3	1		9			34				
10	28							4	1		23				
11	19							1		3	15				
12	22				1	1		2			18				
13	18							1		1	16				
14	9							1			8				
15以上	87					1		12		4	70				

覚知別救急出動件数

（令和5年中）

事故種別 / 覚知別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸送資器材等	その他
計	16,190	56	1	4	844	150	90	2,394	69	154	11,160	939	2		327
火災報知専用	15,442	47	1	2	606	147	86	2,340	49	120	10,882	937			225
警察電話	360	2			147			18	17	27	83				66
加入電話	211	3		1	23			18	1	6	124	1			34
駆け付け通報	74				1	2	4	11	1		52	1			2
自己覚知	18	1			8	1		3			5				
高速道路電話															
その他	85	3		1	59			4	1	1	14		2		

収容所要時間別搬送人員

（令和5年中）

所要時間 / 種別	計	うち管外	10分未満	うち管外	10分以上20分未満	うち管外	20分以上30分未満	うち管外	30分以上60分未満	うち管外	60分以上120分未満	うち管外	120分以上	うち管外	平均（分）
計	13,424	7,012			8		339	37	7,440	2,978	5,168	3,581	469	416	61.3
急病	9,322	4,857			3		192	19	5,077	1,926	3,675	2,575	375	337	62.5
交通	740	378					13	4	385	140	334	228	8	6	60.8
一般負傷	2,054	893					38	4	1,074	300	880	539	62	50	62.7
上記以外	1,308	884			5		96	10	904	612	279	239	24	23	50.9

年齢区分別事故種別搬送人員

（令和5年中）

事故種別 / 年齢区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	13,424	7		2	740	146	81	2,054	41	92	9,322	939
新生児	20										5	15
乳・幼児	595				19			133	1		421	21
少年	443				77		58	63	4	16	216	9
成人	3,638	3		1	444	115	23	318	23	64	2,455	192
高齢者	8,728	4		1	200	31		1,540	13	12	6,225	702

※ 新生児　　生後28日未満の者
　乳・幼児　　生後28日以上7歳未満の者
　少　年　　満7歳以上18歳未満の者
　成　人　　満18歳以上65歳未満の者
　高齢者　　満65歳以上の者

傷病程度別事故種別搬送人員

（令和5年中）

傷病程度・性別 ＼ 事故種別		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	男性	7,079	6		2	439	118	66	925	27	24	4,938	534
	女性	6,345	1			301	28	15	1,129	14	68	4,384	405
	計	13,424	7		2	740	146	81	2,054	41	92	9,322	939
死亡	男性	68					1		2		3	62	
	女性	37				1			1	1	2	32	
	計	105				1	1		3	1	5	94	
重症	男性	687			1	22	9	2	29		10	501	113
	女性	466				11	1		37		14	350	53
	計	1,153			1	33	10	2	66		24	851	166
中等症	男性	3,402	2			123	50	21	313	6	9	2,513	365
	女性	3,125				67	8	8	524	2	39	2,169	308
	計	6,527	2			190	58	29	837	8	48	4,682	673
軽症	男性	2,921	4		1	294	58	43	581	21	2	1,861	56
	女性	2,717	1			222	19	7	567	11	13	1,833	44
	計	5,638	5		1	516	77	50	1,148	32	15	3,694	100
その他	男性	1										1	
	女性												
	計	1										1	

救急隊員が行った応急処置等の状況

（令和5年中）

応急処置対象人員 / 応急処置項目	計	急　病	交　通	一般負傷	左記以外
	13,419	9,322	740	2,053	1,304
止血	85	13	11	50	11
固定	618	29	279	236	74
人工呼吸	66	56		5	5
心マッサージ	11	9		1	1
うち自動式心マッサージ	8	7		1	
心肺蘇生	337	300	4	14	19
うち自動心肺蘇生	71	64		4	3
酸素吸入	2,631	2,086	93	109	343
気道確保	495	427	10	26	32
うち経鼻エアウェイ	1	1			
うち喉頭鏡、鉗子等	15	7		8	
＊うちラリンゲアルマスク等	123	113	2	5	3
＊うち気管挿管	25	17		7	1
保温	35	27	2	1	5
被覆	818	40	132	559	87
在宅療法継続	2	2			
ショックパンツ					
除細動	41	40			1
＊静脈路確保	546	500	7	19	20
＊うち心肺機能停止	224	197	2	13	12
＊うち心肺機能停止前	322	303	5	6	8
＊薬剤投与	136	119	1	9	7
＊ブドウ糖投与	64	63			1
＊エピペン投与	1	1			
血圧測定	12,739	8,798	725	1,961	1,255
心音・呼吸音聴取	5,873	4,756	331	391	395
血中酸素飽和度測定	13,123	9,065	733	2,039	1,286
心電図測定	9,157	7,107	294	951	805
うち伝送					
＊血糖測定	535	510	4	16	5
その他処置	13,400	9,317	740	2,051	1,292
計	60,713	43,265	3,366	8,438	5,644

※　応急処置等は１人に対して複数実施するため、応急処置対象人員及び事故種別等の数値とは一致しない。

＊印は救急救命士のみが行うことの出来る処置項目である。

救急活動の推移（過去5年間）

年別	事故種別／区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
令和元年	出動件数	13,333	51	26	1	968	146	94	1,945	47	122	8,728	1,205
	搬送人員	11,744	13	6		936	143	94	1,746	39	87	7,793	887
令和2年	出動件数	11,976	47	1	2	808	151	50	1,860	47	136	7,822	1,052
	搬送人員	10,690	13	1		774	148	48	1,686	33	92	7,082	813
令和3年	出動件数	12,530	49	4	8	826	147	47	1,748	57	102	8,343	1,199
	搬送人員	11,008	11	2	2	776	147	47	1,585	40	64	7,406	928
令和4年	出動件数	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	1,268
	搬送人員	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946
令和5年	出動件数	16,190	56	1	4	844	150	90	2,394	69	154	11,160	1,268
	搬送人員	13,424	7		2	740	146	81	2,054	41	92	9,322	939

事故種別ドクターヘリ連携活動状況

（令和5年中）

市町別 ＼ 事故種別		救急事故種別														
		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送等	その他
令和5年中	佐倉市	79				13	5	1	10	1	1	48				
	八街市	59	2			11	2		7		1	35		1		
	酒々井町	9				2	1	1				4		1		
	計	147	2			26	8	2	17	1	2	87		2		
令和4年中	佐倉市	69	1			9	13		6			40				
	八街市	31				4	3		3	1	1	18	1			
	酒々井町	4							1			3				
	計	104	1			13	16		10	1	1	61	1			
比較	佐倉市	10	△ 1			4	△ 8	1	4	1	1	8				
	八街市	28	2			7	△ 1		4	△ 1		17	△ 1	1		
	酒々井町	5				2	1	1	△ 1			1		1		
	計	43	1			13	△ 8	2	7		1	26	△ 1	2		

救命講習等実施状況

（令和5年中）

区分 所属別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
佐倉消防署			27	213	27	671
志津消防署			7	66	30	1,674
八街消防署			3	28	16	249
酒々井消防署			3	25	3	67
救急課						
計			40	332	76	2,661

救命講習等の推移（過去5年間）

区分 年別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
令和元年	1	32	135	1,925	144	5,471
令和2年	1	26	23	274	21	691
令和3年			1	7	1	13
令和4年			3	26		
令和5年			40	332	76	2,661

消防音楽隊編

＜内　　容＞

◇ 音楽隊員所属・階級別表・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101

◇ 音楽隊の編成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101

◇ 音楽隊出演及び練習状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101

◇ 音楽隊出演行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101

音楽隊員所属・階級別表

（令和6年4月1日現在）

階級別 / 所属別	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
計	26	1	5	10	8	2
消防本部	10		1	4	4	1
消防署	16	1	4	6	4	1

音楽隊の編成

パーカッション
4

トロンボーン
3

ホルン
2

ユーフォニアム
2

トランペット
4

チューバ
2

クラリネット
4

サキソフォン
4

テナーサックス
0

フルート
1

バリトンサックス
0

指揮者
1（講師）

音楽隊出演及び練習状況

（令和5年度中）

区分	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計	44	4	4	4	3	4	3	4	4	4	4	3	3
出演	7	1	1					1		1	3		
練習	37	3	3	4	3	4	3	3	4	3	1	3	3

音楽隊出演行事

（令和5年度中）

	出演日	出演行事	場所
1	令和5年4月29日	第40回緑のまつり	ユーカリが丘南公園
2	令和5年5月4日	佐倉草ぶえの丘五月祭	佐倉草ぶえの丘
3	令和5年10月20日	佐倉市立志津小学校創立150周年記念芸術鑑賞会	佐倉市立志津小学校
4	令和5年12月9日	第45回千葉県消防音楽隊フェスティバル	浦安市文化会館
5	令和6年1月6日	酒々井町消防出初式	中央台公園
6	令和6年1月7日	佐倉市消防出初式	岩名運動公園球技場
7	令和6年1月29日	佐倉市立印南小学校音楽鑑賞会	佐倉市立印南小学校

消 防 団 編

＜内　　容＞

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）
◇ 消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 105
◇ 所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 105
◇ 消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 105
◇ 消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 106
◇ 消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 106
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・ 107
◇ 消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 109

八街市消防団関係（資料提供：八街市）
◇ 消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 110
◇ 所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 110
◇ 消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 111
◇ 消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 111
◇ 消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 111
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・ 112
◇ 消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 113

酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）
◇ 消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 114
◇ 所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 114
◇ 消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 114
◇ 消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 115
◇ 消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 115
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・ 116
◇ 消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 117

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）

消防団員配置状況

（令和６年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	805	階級別の定員区分なし								
実員	691	1	2	4	1	7	7	53	53	563

所属別消防団員数

（令和６年4月1日現在）

分団別＼階級（職名）	管轄区域	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計		691	1	2	4	1	7	7	53	53	563
団本部		23	1	2	4	1			1	1	13
第１分団	佐倉	138					1	1	10	10	116
第２分団	志津	116					1	1	9	9	96
第３分団	臼井	88					1	1	6	6	74
第４分団	根郷	133					1	1	10	10	111
第５分団	和田	62					1	1	6	6	48
第６分団	弥富	73					1	1	6	6	59
第７分団	千代田	58					1	1	5	5	46

消防団員の在職年数

（令和６年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	691	1	2	4	1	7	7	53	53	563
5年未満	77						1	4	3	69
5年以上～10年未満	109							7	6	96
10年以上～15年未満	84							8	7	69
15年以上～20年未満	131					1	2	14	13	101
20年以上～25年未満	121					2	1	13	13	92
25年以上～30年未満	97		1	1		3	3	4	7	78
30年以上	72	1	1	3	1	1		3	4	58

消防団員の年齢構成

（令和６年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	691	1	2	4	1	7	7	51	52	566
19歳以下										
20歳～29歳	32							1	2	29
30歳～39歳	117							10	7	100
40歳～49歳	312					2	3	24	28	255
50歳以上	230	1	2	4	1	5	4	16	15	182

消防団員の職業

（令和６年4月1日現在）

区分＼人数	計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	国家公務員	地方公務員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分類不能の産業	その他
計	691	42			2	79	109	26	63	48	9	8	159	1	36	14	9	86

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

（令和６年4月1日現在）

所属		車両名称	年式	車種	ポンプメーカー
消防団本部		乗用車	H9	トヨタ	
第1分団	1部	消防ポンプ自動車	H24	日野	GMいちはら
	2部	消防ポンプ自動車	R4	トヨタ	モリタ
	3部	消防ポンプ自動車	H25	日野	GMいちはら
	4部	消防ポンプ自動車	H18	いすゞ	GMいちはら
	5部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	トーハツ
	6部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	7部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	8部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	9部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津
	１０部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
第2分団	１１部	消防ポンプ自動車	H24	日野	GMいちはら
	１２部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	トーハツ
	１３部	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	IHIシバウラ
	１４部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	１５部	小型動力ポンプ積載車	H31	ニッサン	IHIシバウラ
	１６部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	１７部	消防ポンプ自動車	H24	日野自動車	野口ポンプ
	１８部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	トーハツ
	１９部	消防ポンプ自動車	R5	トヨタ	モリタ
第3分団	２２部	消防ポンプ自動車	R3	トヨタ	モリタ
	２３部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
	２４部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	２５部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	２６部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	２７部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津

所属		車両名称	年式	車種	ポンプメーカー
第4分団	３０部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津
	３１部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	３２部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニッサン	トーハツ
	３３部	消防ポンプ自動車	H25	日野	ＧＭいちはら
	３４部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	３５部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	３６部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	マキタ沼津
	３７部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	３８部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	３９部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
第5分団	４１部	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	IHIシバウラ
	４２部	小型動力ポンプ積載車	R2	ニッサン	シバウラ
	４３部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	４４部	小型動力ポンプ積載車	R2	ニッサン	シバウラ
	４５部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	４８部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
第6分団	５１部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニッサン	トーハツ
	５２部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	５３部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニッサン	トーハツ
	５４部	小型動力ポンプ積載車	H24	ニッサン	マキタ沼津
	５５部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	５６部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
第7分団	６１部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	トーハツ
	６２部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	６３部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	６４部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
	６５部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニッサン	トーハツ
指揮車		ステップワゴン	H15	ホンダ	

消防水利

（令和６年4月1日現在）

区分 地区別	合 計	防 火 水 槽				消火栓
		計	20㎥未満	20㎥以上 40㎥未満	40㎥以上	
計	2,601	1,087	247	137	703	1,514
佐　　倉	415	166	43	18	105	249
志　　津	876	308	32	27	249	568
臼　　井	318	84	17	11	56	234
根　　郷	467	230	47	24	159	237
和　　田	154	125	47	24	54	29
弥　　富	135	95	35	16	44	40
千 代 田	236	79	26	17	36	157

八街市消防団関係（資料提供：八街市）

消防団員配置状況

（令和6年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	480	団長以下10名以内			階級別の定員区分なし				
実員	321	1	2	3	25	25	24	55	186

所属別消防団員数

（令和6年4月1日現在）

分団別＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	321	1	2	3	25	25	24	55	186
団本部	6	1	2	3					
第１分団	16				1	1	1	2	11
第２分団	19				1	1	1	3	13
第３分団	13				1	1	1	3	7
第４分団	12				1	1	1	3	6
第５分団	6				1	1	1	1	2
第６分団	17				1	1	1	3	11
第７分団	10				1	1	1	2	5
第８分団	15				1	1	1	3	9
第９分団	6				1	1	1		3
第１０分団	18				1	1	1	3	12
第１１分団	10				1	1	1	2	5
第１２分団	5				1	1	1	1	1
第１３分団	16				1	1	1	2	11
第１４分団	16				1	1	1	2	11
第１５分団	15				1	1	1	3	9
第１６分団	14				1	1	1	3	8
第１７分団	13				1	1	1	2	8
第１８分団	13				1	1	1	3	7
第１９分団	13				1	1	1	3	7
第２１分団	9				1	1	1	2	4
第２２分団	11				1	1	1	2	6
第２３分団	10				1	1	1	2	5
第２４分団	7				1	1			5
第２５分団	10				1	1	1	2	5
第２６分団	10				1	1	1	2	5
女性消防班	11							1	10

消防団員の在職年数

（令和６年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	321	1	2	2	26	25	24	55	186
５年未満	50					1	8	6	35
５年以上～10年未満	70				4	2	5	18	41
10年以上～15年未満	77				13	12	6	10	36
15年以上～20年未満	61				6	2	2	11	40
20年以上～25年未満	39		1		2	6	3	6	21
25年以上～30年未満	15			2	1	1		3	8
30年以上	9	1	1			1		1	5

消防団員の年齢構成

（令和６年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	321	1	2	3	25	25	24	55	186
19歳以下									
20歳～29歳	20						3	4	13
30歳～39歳	99			1	11	11	8	25	43
40歳～49歳	98		1		7	8	8	14	60
50歳以上	104	1	1	2	7	6	5	12	70

消防団員の職業

（令和６年4月1日現在）

区分＼人数	計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	国家公務員	地方公務員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分類不能の産業	その他
計	321	90	4			32	30	9	15	19	2	1	51	1	31	4	4	28

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

（令和６年4月1日現在）

所属	車両名称	年式	車種	ポンプメーカー
消防団本部	消防団指揮車	H25	三菱	
	消防団指揮車	H14	ニッサン	
第１分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H29	日野	トーハツ
第２分団	水槽付消防ポンプ自動車	H21	いすゞ	日本機械
第３分団	水槽付消防ポンプ自動車	H22	日野	日本機械
第４分団	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	トーハツ
第５分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H28	日野	トーハツ
第６分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R5	日野	トーハツ
第７分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H27	日野	トーハツ
第８分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H26	日野	トーハツ
第９分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H30	日野	トーハツ
第１０分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R3	日野	トーハツ
第１１分団	水槽付消防ポンプ自動車	H23	いすゞ	日本機械
第１２分団	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	トーハツ
第１３分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H11	ニッサン	トーハツ
第１４分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H12	ニッサン	富士ロビン
第１５分団	消防ポンプ自動車	H21	いすゞ	日本機械
第１６分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R4	日野	トーハツ
第１７分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H13	ニッサン	トーハツ
第１８分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H18	日野	富士ロビン
第１９分団	小型動力ポンプ積載車	H18	日野	富士ロビン
第２１分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H15	ニッサン	富士ロビン
第２２分団	小型動力ポンプ積載車	H31	ニッサン	トーハツ
第２３分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R2	日野	トーハツ
第２４分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H14	日野	富士ロビン
第２５分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H20	トヨタ	トーハツ
第２６分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H16	日野	富士ロビン

消防水利

（令和６年4月1日現在）

区分 地区別	合計	防火水槽				消火栓
		計	20㎥未満	20㎥以上 40㎥未満	40㎥以上	
計	1,770	1,124	354	67	703	646
八街東	235	108	24	9	75	127
実住	428	201	67	12	122	227
朝陽・北小	377	201	41	9	151	176
交進	233	167	60	7	100	66
笹引	109	78	29	1	48	31
二州	205	205	76	20	109	
川上	183	164	57	9	98	19

酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）

消防団員配置状況

（令和６年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員（機能別団員含）
定員	173	1	6		13	13	13	13	114
実員	139	1	3	1	13	13	13	13	82

所属別消防団員数

（令和６年4月1日現在）

分団別＼階級（職名）	管轄区域	計	団長	副団長	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員（機能別団員含）
計		139	1	3	1	13	13	13	13	82
団本部		5	1	3	1					
第１分団	下台･酒々井	10				1	1	1	1	6
第２分団	上岩橋	11				1	1	1	1	7
第３分団	墨	14				1	1	1	1	10
第４分団	上本佐倉	12				1	1	1	1	8
第５分団	本佐倉	8				1	1	1	1	4
第６分団	馬橋	9				1	1	1	1	5
第７分団	尾上	10				1	1	1	1	6
第８分団	中川	9				1	1	1	1	5
第９分団	柏木	10				1	1	1	1	6
第１０分団	下岩橋	12				1	1	1	1	8
第１１分団	伊篠	12				1	1	1	1	8
第１２分団	飯積	9				1	1	1	1	5
第１３分団	伊篠新田	8				1	1	1	1	4

消防団員の在職年数

（令和６年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員（機能別団員含）
計	139	1	3	1	13	13	13	13	82
5年未満	20					1	4	1	14
5年以上～10年未満	19				5	1	2	3	8
10年以上～15年未満	22				3	2	2	3	12
15年以上～20年未満	19				2	1	1	2	13
20年以上～25年未満	19					3		1	15
25年以上～30年未満	22		1		1	2	3	2	13
30年以上	18	1	2	1	2	3	1	1	7

消防団員の年齢構成

（令和６年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員（機能別団員含）
計	139	1	3	1	13	13	13	13	82
19歳以下	2								2
20歳～29歳	10					1		1	8
30歳～39歳	36				4	4	2	4	22
40歳～49歳	44				4	4	6	4	26
50歳以上	47	1	3	1	5	4	5	4	24

消防団員の職業

（令和６年4月1日現在）

区分＼人数	計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	国家公務員	地方公務員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分類不能の産業	その他
計	139	11				23	15	10	13	13	7		15	2	22	2	3	3

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

（令和６年4月1日現在）

所 属	車 両 名 称	年 式	車 種	ポンプメーカー
第 1分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H16	日 野	日 本 機 械
第 2分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H16	日 野	日 本 機 械
第 3分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H23	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 4分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	R４	ト ヨ タ	ト ー ハ ツ
第 5分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	R４	ト ヨ タ	ト ー ハ ツ
第 6分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H24	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 7分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H25	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 8分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H７	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 9分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H23	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第１０分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H24	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第１１分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H ８	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第１２分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	R ６	ト ヨ タ	ト ー ハ ツ
第１３分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 25	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ

消防水利

（令和６年4月1日現在）

区分 地区別	合 計	防　火　水　槽				消火栓
		計	20㎥未満	20㎥以上 40㎥未満	40㎥以上	
計	509	162	49	17	96	347
下　台	7	4	2		2	3
酒　々　井	48	16	6	2	8	32
上　岩　橋	51	17	8	2	7	34
墨	33	14	7	3	4	19
上 本 佐 倉	28	8	4		4	20
本　佐　倉	43	17	3	1	13	26
馬　橋	26	11	1	2	8	15
尾　上	20	10	5	1	4	10
中　川	17	2	1	1		15
柏　木	7	2	1	1		5
下　岩　橋	27	9	3	1	5	18
伊　篠	22	9	4	1	4	13
飯　積	34	8	1	1	6	26
伊 篠 新 田	6	5	3	1	1	1
篠 山 新 田	2	2			2	
東 酒 々 井	66	13			13	53
中　央　台	58	11			11	47
ふ じ き 野	14	4			4	10

消　防　年　報
令和６年版

令和６年６月発行
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部
〒285-8619　千葉県佐倉市大蛇町 281 番地
TEL　　043-481-0119（代表）
　　043-481-0135（直通）
FAX　　043-484-2502
E-mail　kikakuka@119-sys.jp
URL　　http://www.119-sys.jp/
編集発行　企画課